

名取市消防団増田分団第3部施設解体工事

仕 様 書

宮城県名取市

1. 工事名称

名取市消防団増田分団第3部施設解体工事

2. 工事場所

名取市手倉田字諏訪 559-2

3. 工事範囲

本工事の施工範囲は、本仕様書及び設計図に示す範囲とする。

4. 別途工事

なし

5. 特記事項

周辺環境に十分配慮し地域住民への安全対策については万全を期すこと。

6. 工事期間

契約締結の翌日から令和8年3月31日までとする。

本工事の工期は上記期間としているが、名取市議会の予算繰越承認を受けた場合工期延長予定（令和8年4月頃）である。

（諸検査の合格をもって期日まで引き渡しのこと）

7. 入札日時・入札条件・契約条件・設計図書等に関する質問等

『入札通知』による

8. 設計図書

本仕様書 1式

設計図 1部（表紙共 全37枚）

現場説明事項書 1式

9. 設計図書の優先順位

設計図書の優先順位は、原則として次のとおりとする。

第1位 現場説明事項書及び質問回答書

第2位 本仕様書

第3位 設計図

第4位 共通仕様書（当該年度における最新版）

国土交通大臣官房官庁営繕部監修「標準仕様書」、「工事監理指針」

第5位 公共規格及びこれに準ずる規格

10. 工事計画及び施工図

施工計画書・各種工事の施工図は事前に提出し、監督員の承認を得た後に施工すること。

11. 官公署への手続き

工事の施工に必要な官公署・その他への手続き・届出等は速やかに行い、それに伴う費用は全て請負者の負担とする。

12. 設計変更等

仕様書・設計図等に食い違いがあった場合は、速やかに監督員に報告、協議すること。

13. 工事の安全対策

- (1) 工事にあたり第三者・隣地並びに公道等に損傷を与えぬよう、十分配慮すること。
重機搬入搬出や産業廃棄物搬出経路を定め、工事安全に十分努めること。万一損傷を与えた場合は、請負者の責任と金銭負担において速やかに補償、または原形復旧すること。
- (2) 請負業者は労災・火災その他の賠償責任保険等に加入することとし、写しを市へ提出すること。
- (3) 工事の安全対策、車両進入等他についても十分注意すること。

14. 現場組織の編成

- (1) 請負者は本工事を行うにあたって、十分な現場組織を編成しなければならない。
- (2) 工事の現場代理人及び主任技術者は、関係法令に定める資格を有し、現場代理人の経験があるものとする。

15. 検査

- (1) 完成検査は、自社において所定の検査を完了した後、名取市の完成検査を受けるものとする。
- (2) 工事完了後に、名取市が何らかの理由で検査・試験・測定等を行う場合、会計検査を受ける場合等において請負業者はこれに協力すること。

16. 工事現場における注意事項

(1) 事前調査

工事に先立ち施設等の事前調査を密に行い、後日問題が生じないよう配慮すること。
また、配管配線等の位置、構造、老朽度を調査確認し支障のあるものについては、保

安・維持に努めること。なお、これに要する費用は本工事に含むものとする。

(2) 苦情等の処理

工事による苦情・建物の損傷・その他の問題が生じた場合は、全て請負者の責任において補償すること。

(3) 労働者への安全対策

労働者への労働災害防止と安全衛生を図るため、始業時に朝礼、ミーティング等を行い、労働者の安全への意識向上に努めること。

(4) 本工事請負者は、地元名取市内から下請負者等の採用について十分配慮すること。

なお、下請負者等は市の承認を得た後決定すること。

17. 現場代理人の常駐義務緩和について（名取市ホームページ参照のこと）

(1) 本工事は、現場代理人の常駐義務の緩和措置についての該当工事である。

(2) 現場代理人が兼務する場合は下記のとおりとする。

- ・工事担当課に届出書を提出すること
- ・兼務する工事は名取市が発注する工事であること。
- ・工事現場の相互距離は自動車で通行可能な経路で10km程度までとし、工事現場の運営及び安全管理等に支障が無いこと。

18. 主任技術者の専任要件の緩和措置について（名取市ホームページ参照のこと）

(1) 本工事は、主任技術者の専任要件の緩和措置についての該当工事である。

(2) 主任技術者が兼務する場合は下記のとおりとする。

- ・工事担当課に届出書を提出すること。
- ・兼務する工事は国、県又は市町村が発注する工事であること。
- ・工事現場の相互距離は自動車で通行可能な経路で10km程度までとし、工事現場の運営及び安全管理等に支障が無いこと。

19. 積算基準及び設計単価は、令和7年10月の基準及び単価としている。

20. 建設リサイクル法について

この工事は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に基づき、分別解体等及び設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

21. 週休2日モデル工事の適用の有無

(1) 本工事は、週休2日モデル工事の対象である。

週休2日モデル工事の対象工事の場合は名取市「週休2日モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。

- (2) 本工事の、週休2日モデル工事の種別は、現場閉所型である。
- (3) 本工事の週休2日工事の区分は、当初発注において、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。
協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組み、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。

第99号 名取市消防団増田分団第3部施設解体工事

参考金抜き設計書

【取扱上の注意事項】

本設計書に記載されている数量は参考数量であり、本設計書は工事請負契約に記載されている設計図書には含まれない。

宮城県名取市

名 称 : 名取市消防団増田分団第3部施設解体工事

円 (消費税除く)

一金

円 (消費税含む)

費 目	工 種	種 別	細 別	数 量	単 位	単 價	金 額	明番	摘 要
直 接 費				1.00	式				
共 通 仮 設 費				1.00	式				
現 場 管 理 費				1.00	式				

宮 城 県 名 取 市

費 目	工 種	種 別	細 別	数 量	単 位	単 價	金 額	明番	摘 要
一 般 管 理 費				1.00	式				
工 事 價 格				1.00	式				
消 費 税 相 当 額				1.00	式				10%
合 計									

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
	名取市消防団増田分団第3部施設改築工事						
D	指定仮設費						
	仮囲い	2ヶ月 万能鋼板H=2.0 賃貸料金・建払手間・基礎・運搬費共	94.0	m			
	キャスター・ゲート	2ヶ月 L6.0xH1.8m 賃貸料金・組立解体費・運搬費共	1	ヶ所			
	キャスター・ゲート	2ヶ月 L3.0xH1.8m 賃貸料金・組立解体費・運搬費共	1	ヶ所			
	交通誘導員B		44	人日			
	アスベスト含有調査	2ヶ所(ビニルタイル、塩ビ長尺シート) (接着剤・下地調整材・躯体表面部)	1	式			
		定性分析・報告書作成、採取費含む					
	小 計						
	計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
	名取市増田分団第3部施設解体工事						
D	指定仮設費		1	式			
	計						
A	建築解体工事		1	式			処分費
B	電気設備 解体工事		1	式			処分費
C	機械設備 解体工事		1	式			処分費
	計						処分費

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
	名取市増田分団第3部施設解体工事						
A	建築解体工事						
1	手倉田出張所解体		1	式			
2	詰所解体		1	式			
3	小型ポンプ庫解体		1	式			
4	倉庫解体		1	式			
5	工作物解体・整地工事	ホース乾燥塔、防油堤2ヶ所、発電機基礎 フェンス、オイルタンク、土間・アスファルト撤去、整地	1	式			
6	発生材処分		1	式			処分費
	計						処分費

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
1	手倉田出張所解体						
1-1	直接仮設		1	式			
1-2	建物解体		1	式			
1-3	環境配慮工事		1	式			
	小 計						
2	詰所解体						
2-1	直接仮設		1	式			
2-2	詰所解体		1	式			
2-3	環境配慮工事		1	式			
	小 計						
3	小型ポンプ庫解体						
3-1	直接仮設		1	式			
3-2	小型ポンプ庫解体		1	式			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
4	倉庫解体						
4-1	倉庫解体		1	式			
	小 計						
5	工作物解体						
5-1	ホース乾燥塔解体		1	式			
5-2-1	防油堤解体	南側	1	式			
5-2-2	防油堤解体	北側	1	式			
5-3	発電機基礎解体		1	式			
5-4	フェンス解体		1	式			
5-5-1	アスファルト舗装解体	南側	1	式			
5-5-2	アスファルト舗装解体	北側	1	式			
5-6-1	コンクリート舗装解体	ホース乾燥塔側	1	式			
5-6-2	コンクリート舗装解体	本館側	1	式			
5-7	碎石敷解体		1	式			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
5-8	物置解体		1	式			
5-9	整地工事		1	式			
	小 計						
6	発生材処分		1	式			処分費
	小 計						処分費

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
1	手倉田出張所解体						
1-1	直接仮設						
	くさび緊結式足場 (手すり先行方式)	幅900 10m未満 1ヶ月 賃貸・損料・架払い手間 運搬費	308	m2			
	防音シート張	掛け払い・賃料・修理費・運搬費	308	m2			
	内部足場	脚立 運搬共 (2階建て)	130	m2			
	清掃・後片付	床アスベスト含有部	46.8	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
1-2	建物解体						
	S造解体上屋解体	屋根、外壁共 重機回送費含む	130	m2			
	基礎コンクリート解体	S造建物 大型ブレーカ圧碎機併用 埋戻し、重機回送費含む	16.1	m3			
	土間コンクリート解体	大型ブレーカ圧碎機併用 重機回送費含む	7.0	m3			
	地上階床版解体	圧碎機主体 重機回送費含む	6.0	m3			
	コンクリートブロック解体	圧碎機主体 重機回送費含む	4.7	m3			
	碎石地業撤去	土間	7.0	m3			
	捨コンクリート解体		1.4	m3			
	内部造作材撤去		130	m2			
	石油ストーブ撤去	W680×D400×H870	1	台			
	開口部撤去	アルミ製ドア(両開き) 枠共	4.6	m2			
	開口部撤去	アルミ製ドア(片開き) 枠共	1.1	m2			
	開口部撤去	アルミ製サッシ 枠共	15.9	m2			
	開口部撤去	シャッター 枠共	17.8	m2			
	置撤去	一置	6	枚			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
	ユニットバス撤去	1,040×1,430	1	か所			
	屋根下地撤去	木毛セメント板t15 人力	68.4	m2			
	流し台撤去	1,600×600	1	か所			
	コンロ台撤去	600×600	1	か所			
	ビニル床シート撤去	集積共	9.4	m2			
	ビニル床タイル撤去	集積共	37.4	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
1-3	環境配慮工事						
	フレキシブル板撤去	壁 アスベスト含有	92.5	m2			
	フレキシブル板撤去	天井 アスベスト含有	12.5	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘 要
2	詰所解体						
2-1	直接仮設						
	枠組本足場 (くさび緊結式足場)	幅600 10m未満 1ヶ月 賃貸・損料・架払い手間 運搬費	126	m2			
	養生シート張	掛け払い・賃料・修理費・運搬費	126	m2			
	内部足場	脚立 運搬共 (平屋建て)	41	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
2-2	詰所解体						
	木造建物解体	平屋建 手こわし,機械併用	41.0	m2			
	内部造作材撤去		41.0	m2			
	基礎コンクリート解体	木造建物 大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用 埋戻し共	3.3	m3			
	碎石地業撤去	土間	0.7	m3			
	土間コンクリート解体	大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	0.3	m3			
	屋根瓦撤去	人力	58.7	m2			
	流し台撤去	1,200×600	1	か所			
	コンロ台	600×600	1	か所			
	畳撤去		14	枚			
	開口部撤去	アルミ製サッシ 枠共	10.5	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘 要
2-3	環境配慮工事						
	防火ライト撤去	アスベスト含有 軒天t9	15.8	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘 要
3	小型ポンプ庫解体						
3-1	直接仮設						
	くさび緊結式足場 (手すり先行方式)	幅600 10m未満 1ヶ月 運搬共	64.0	m2			
	養生シート張	掛け払い・賃料・修理費・運搬費	64.0	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
3-2	小型ポンプ庫解体						
	木造建物解体	平屋建 手こわし,機械併用	9.9	m2			
	内部造作材撤去		9.9	m2			
	基礎コンクリート解体	木造建物 大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用 埋戻し共	1.7	m3			
	捨コンクリート解体	大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	0.4	m3			
	碎石地業撤去	土間	1.5	m3			
	土間コンクリート	段共 大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	2.1	m3			
	土間下盛土撤去		1.0	m3			
	屋根瓦撤去	人力	20.6	m2			
	開口部撤去	アルミ製サッシ 枠共	0.6	m2			
	開口部撤去	軽量シャッター 枠共	5.4	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
4	倉庫解体						
4-1	倉庫解体						
	木造建物解体	平屋建 手こわし,機械併用	5.0	m2			
	内部造作材撤去		5.0	m2			
	基礎コンクリート解体	木造建物 大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用 埋戻し共	0.9	m3			
	捨コンクリート解体	大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	0.3	m3			
	碎石地業撤去	土間	0.5	m3			
	土間コンクリート解体	大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	0.5	m3			
	開口部撤去	アルミ製サッシ 枠共	3.0	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
5	工作物解体						
5-1	ホース乾燥塔解体						
	ホース乾燥塔撤去	コンクリートポール17-19-7 H=15,000	1	か所			
	コンクリート基礎解体	大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	1.2	m3			
	碎石撤去		0.4	m3			
	埋込み	山砂	0.2	m3			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
5-2-1	防油堤解体	南側					
	防油堤解体	RC造 大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	2.0	m3			
	捨コンクリート解体	大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	0.3	m3			
	碎石撤去		0.8	m3			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
5-2-2	防油堤解体	北側					
	防油堤解体	RC造 大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	1.1	m3			
	捨コンクリート解体	大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	0.2	m3			
	碎石撤去		0.5	m3			
	灯油タンク撤去	サンダイGT-490S	1	か所			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
5-3	発電機基礎解体						
	発電機基礎解体	RC造 大型ブレーカ、ハンドブレーカ併用	0.9	m3			
	捨コンクリート解体	大型ブレーカ、ハンドブレーカ併用	0.1	m3			
	埋戻し	山砂	0.6	m3			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
5-4	フェンス解体						
	フェンス撤去	H=1,500 基礎共	12.0	m			
	フェンス門扉撤去	W1,000 H1,500 片開き 基礎共	1	か所			
	埋戻し	山砂	0.2	m3			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
5-5-1	アスファルト舗装解体	南側					
	アスファルト舗装解体	厚5cm	43.7	m2			
	路盤撤去	厚15cm	43.7	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
5-5-2	アスファルト舗装解体	北側					
	アスファルト舗装解体	厚5cm	76.4	m2			
	路盤撤去	厚15cm	76.4	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
5-6-1	コンクリート舗装解体	ホース乾燥塔側					
	コンクリート舗装解体	大型ブレーカ、ハンドブレーカ併用	1.5	m3			
	路盤撤去	厚15cm	10.1	m2			
	埋戻し	山砂	0.4	m3			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘 要
5-6-2	コンクリート舗装解体	本館側					
	カッター入れ	コンクリート面	9.8	m			
	コンクリート舗装解体	大型ブレーカ,ハンドブレーカ併用	3.5	m3			
	路盤撤去	厚15cm	23.4	m2			
	埋戻し	山砂	0.9	m3			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘 要
5-7	碎石敷解体						
	碎石敷撤去	厚15cm	187	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
5-8	物置解体						
	物置撤去	プレハブ 幅900×900	2	棟			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
5-9	整地工事						
	すきとり	積み込共	70.3	m3			
	土工機械運搬		1	往復			
	整地		493	m2			
	小小計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
6	発生材処分						
	発生材積込	コンクリート(有筋)	43.7	m3			
	発生材積込	コンクリート(無筋)	17.4	m3			
	発生材積込	アスファルト	6.0	m3			
	発生材積込	ガラス・陶器(ホーネット類)	2.3	m3			
	発生材積込	木くず	10.0	m3			
	発生材積込	廃プラスチック	3.9	m3			
	発生材積込	アスベスト含有材	0.6	m3			
	発生材積込	建設発生土(第2,3種)	134	m3			
	発生材積込	混合ガラ	14.8	m3			
	発生材運搬	コンクリート(有筋) ダンプ4t車	43.7	m3			
	発生材運搬	コンクリート(無筋) ダンプ4t車	17.4	m3			
	発生材運搬	アスファルト ダンプ4t車	6.0	m3			
	発生材運搬	ガラス・陶器(ホーネット類) ダンプ4t車	2.3	m3			
	発生材運搬	木くず ダンプ4t車	10.0	m3			

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
	発生材運搬	廃プラスチック ダンプ2t車	3.9	m3			
	発生材運搬	アスベスト含有材ダンプ2t車	0.6	m3			
	発生材運搬	建設発生土(第2,3種) ダンプ4t車	134	m3			
	発生材運搬	混合ガラ ダンプ4t車	14.8	m3			
	発生材処分	コンクリート(有筋)	43.7	m3			処分費
	発生材処分	コンクリート(無筋)	17.4	m3			処分費
	発生材処分	アスファルト	6.0	m3			処分費
	発生材処分	ガラス・陶器(ボード類)	2.3	m3			処分費
	発生材処分	木くず	10.0	m3			処分費
	発生材処分	廃プラスチック	3.9	m3			処分費
	発生材処分	アスベスト含有材	0.6	m3			処分費
	発生材処分	建設発生土(第2,3種)	134	m3			処分費
	発生材処分	混合ガラ	14.8	m3			処分費
	発生材処分	灯油ストーブ 運搬含む	1	台			処分費
	スクラップ	ヘビーH1	9.9	t			
	スクラップ	ヘビーH4	2.3	t			

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 價	価 格	摘 要
B	名取市消防団増田分団第3部施設 解体工事 電気設備 解体工事						
	①手倉田出張所（撤去）		1	式			
	② 詰所（撤去）		1	式			
	③ 小型ポンプ庫（撤去）		1	式			
	④ 倉庫（撤去）		1	式			
	⑤産業廃棄物処理費		1	式			処分費
	合計						処分費

	①手倉田出張所（撤去）					
	照明器具	(A1) V型FL40Wx2	6.0	台		
	照明器具	(A2) V型FL20Wx2	3.0	台		
	照明器具	(B) 直付 IL40Wx1	1.0	台		
	照明器具	(D) 直付 IL40Wx1	2.0	台		
	照明器具	(E) 赤色灯	1.0	台		
	照明器具	(G) 直付 IL40Wx1	3.0	台		
	照明器具	(H) コードペンFCL30Wx2	1.0	台		
	照明器具	(I) 投光器 RF100Wx1	1.0	台		
	埋込スイッチ	1P15Ax1	3.0	個		
	埋込スイッチ	1P15Ax2	1.0	個		
	埋込スイッチ	1P15Ax2+PLx1	3.0	個		
	埋込スイッチ	1P15Ax2+3W15Ax1	1.0	個		
	埋込スイッチ	3W15Ax1	1.0	個		
	埋込スイッチ	4W15Ax1	1.0	個		
	埋込スイッチ	1P15Ax1+3W15Ax1	1.0	個		
	電灯分電盤	主)MCB3P30Ax1 分岐)2P20Ax6回路	1.0	面		

	積算電力計	(電力会社へ返却) 単相3線式／30A	1.0	個			
	収納ボックス	(電力会社へ返却)	1.0	個			
	契約ブレーカー	(電力会社へ返却) 電流制限器3P30A	1.0	個			
	消火器	粉末10型／スタンド共	1.0	本			
	消火器	粉末10型／屋外ボックス共	1.0	本			
	DV線 (撤去費)	(電力会社へ返却) DV14sqx3R (16m)	1.0	径間			
	DV線 (撤去費)	DV2.6x3R (8m)	1.0	径間			
	非常用押釦		2.0	個			
	高所作業車	8m～10m	1.0	日			
	埋込コンセント	2P15Ax1	3.0	個			
	埋込コンセント	2P15Ax2	6.0	個			
	埋込コンセント	2P15Ax1, E付	1.0	個			
	埋込コンセント	2P15Ax2 (WP)	1.0	個			
	計						

	② 詰所（撤去）					
	電灯分電盤	主)ELB2P30Ax1 分歧)2P20Ax4回路	1.0	面		
	積算電力計	(電力会社へ返却)	1.0	個		
	収納ボックス	(電力会社へ返却)	1.0	個		
	契約ブレーカー	(電力会社へ返却) 電流制限器2P20A	1.0	個		
	照明器具	(A) 直付／FL20wx2	1.0	台		
	照明器具	(B) 直付／FL20wx1	1.0	台		
	照明器具	(H) コード吊り／FCL30Wx2	2.0	台		
	照明器具	直付／FCL20Wx1	1.0	台		
	埋込スイッチ	1P15Ax1	1.0	個		
	埋込コンセント	2P15Ax1	3.0	個		
	計					

	④ 倉庫（撤去）					
	照明器具	直付／IL60Wx1 撤去	1.0	台		
	消火器	オイルタンク部 粉末10型／屋外ボックス共	1.0	本		
	計					

	⑤産業廃棄物処理費					
	スクラップ	積込・運搬・処分	1	式		
	蛍光管	積込・運搬・処分	1	式		処分費
	廃プラスチック類	積込・運搬・処分	1	式		処分費
	計					処分費

記号	名 称	仕 様	数 量	単位	単 価	価 格	摘要
C	名取市消防団増田分団第3部施設解体工事 機械設備 解体工事						
1	空調・換気設備工事		1	式			
2	衛生器具設備工事		1	式			
3	給水設備工事						
	(1)屋内給水設備		1	式			
	(2)屋外給水設備		1	式			
4	排水設備工事						
	(1)屋内排水設備		1	式			
	(2)屋外排水設備		1	式			
5	給湯設備工事		1	式			
6	ガス設備工事		1	式			
7	発生材処理		1	式		処分費	
	合 計					処分費	

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 價	価 格	摘 要
1	空調・換気設備撤去工事						
	(1)空調・換気機器・フード・ウェザーカバー共撤去		1	式			
	(2)空調配管・化粧カバー・撤去		1	式			
	(3)スパイラルダクト撤去		1	式			
	空調機フロン回収費	冷房能力 5.6kw	2	台			
	空調機フロン回収費	冷房能力 2.5kw	1	台			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 價	価 格	摘要
2	衛生器具設備撤去工事						
	衛生器具撤去	和風・洋風大便器 手洗器	1	式			
		洗面化粧台 キャビネット 散水栓 化粧陶器棚 鏡 水栓 パン					
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘 要
3 (2)	給水設備撤去工事 屋外給水設備撤去工事						
	給水管類撤去	給水管20PP 約36m 止水栓・量水器	1	式			
	新設止水栓	20A	1	個			
	新設同上筐	機械バックホウ0.13m ³ VC-P(550H)	1	個			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 價	価 格	摘 要
4 (1)	排水設備撤去工事 屋内排水設備撤去工事						
	排水管類撤去	VP40A.50A.75A 約24.7m 保温共撤去	1	式			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘要
4 (2)	排水設備撤去工事 屋外排水設備撤去工事						
	排水管類撤去	塩ビコンクリート管 約52.2m VP管(40.50.75.100φ)	1	式			
	根伐	BH=0.13m ³	20.3	m ³			
	埋戻	BH=0.13m ³	20.3	m ³			
	運搬機械運転(トラック)	普通用 2t積	2	運搬日			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 價	価 格	摘 要
5	給湯設備撤去工事						
	給湯管類撤去	ガス給湯器16号 ガス湯沸器5号	1	式			
		給湯管20(保温含) 約6.3m					
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	価 格	摘 要
6	ガス設備撤去工事						
	ガス管類撤去	20φ 約11.1m ガス栓共撤去	1	式			
	小 計						

記号	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 價	価 格	摘要
7	発生材処理						
	陶器・ガラスくず処分費	運搬費含む	0.7	m3			処分費
	陶器積込	人力	0.7	m3			
	廃プラスチック処分費	運搬費含む	0.5	m3			処分費
	廃プラスチック積込	人力	0.5	m3			
	空調機類処分費	積込・運搬費含む	1	式			処分費
	換気扇類処分費	積込・運搬費含む	1	式			処分費
	給湯機処分費	積込・運搬費含む	1	式			処分費
	小 計						処分費

位置図



工事名：名取市消防団増田分団第3部施設解体工事（旧手倉田出張所）

工事場所：名取市手倉田字諏訪 559-2

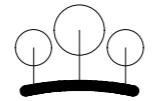
名取市消防団増田分団第3部施設解体工事

設計図

No	DRAWING	SCALE (A2版)
解体 A-0 1	解体建築特記仕様書- 1	
0 2	解体建築特記仕様書- 2	
0 3	案内図・撤去配置図	S=1/100
0 4	整地配置図	S=1/100
0 5	整地断面図	S=1/100
手倉田出張所 解体工事		
0 6	仕上表・平面図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/100
0 7	立面図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/100
0 8	断面図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/100
0 9	矩計図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/30
1 0	階段詳細図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/30
その他 解体工事		
解体 A-1 1	仕上表・平面図・立面図 (詰所 撤去図)	S=1/100
1 2	矩計図・基礎伏図・小屋伏図 (詰所 撤去図)	S=1/30・100
1 3	平面図・立面図・断面図(倉庫、小型ポンプ、北側防油堤撤去図)	S=1/50
1 4	平面図・詳細図 (エンス及び基礎撤去図)	S=1/50, 25, 6, 4
1 5	立面図・詳細図 (ホース乾燥塔及び基礎撤去図)	S=1/50
1 6	平面図・断面図 (発電機基礎 撤去図)	S=1/15
1 7	平面図・断面図 (南側防油堤基礎 撤去図)	S=1/30
1 8	指定仮設図 (参考図)	

No	DRAWING	SCALE (A2版)
解体 S-0 1	伏図・軸組図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/100
0 2	2階梁伏図・鉄骨階段詳細図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/30
0 3	2通り鉄骨詳細図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/30
0 4	1通り鉄骨詳細図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/30
0 5	基礎伏図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/30
解体 E-0 1	電気設備 撤去配置図	S=1/100
0 2	電灯設備 1・2階平面図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/100
0 3	コンセント設備 1・2階平面図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/100
0 4	電気設備 平面図 (詰所 撤去図)	S=1/50
0 5	電気設備図 平面・立面図 (倉庫、小型ポンプ 撤去図)	S=1/50
解体 M-0 1	機械設備 撤去配置図	S=1/100
0 2	衛生設備 1階平面図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/50
0 3	衛生設備 2階平面図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/50
0 4	衛生設備 平面図 (詰所 撤去図)	S=1/50
0 5	空調・換気設備 機器表 (旧手倉田出張所・詰所 撤去図)	S=1/50
0 6	空調・換気設備 1階平面図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/50
0 7	空調・換気設備 2階平面図 (旧手倉田出張所 撤去図)	S=1/50
0 8	空調・換気設備 平面図 (詰所 撤去図)	S=1/50

名 取 市

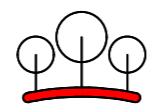


有限
会社

環 境 デ ザ イ ン 工 房

建築物解体工事特記仕様書【令和6年4月版】					
I 工事概要					
1 工事名称	名取市消防団増田分団第3部施設解体工事				
2 工事場所	名取市手倉田字諷訪559-2				
3 用途地域等	都市計画区域(○内・外)用途地域(準住居専用地域) 防火地域等(・防火・準防火・指定なし)(○22条)				
4 主要用途					
5 敷地面積	570.98m ²				
6 工事の概要	・旧手倉田出張所(1975年竣工 S造2階建 延床面積129.60m ²)解体工事一式 ・詰所(1986年竣工 木造平家建 延床面積40.95m ²)解体工事一式 ・小型ポンプ庫(1985年竣工 木造平家 延床面積9.94m ²)解体工事一式 ・ホース乾燥塔(1975年竣工)、木造倉庫及び外構等解体工事一式				
7 別途工事					
8 その他					
9 特記仕様書の範囲	特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印もので構成する。 ○外構工事特記仕様書 ○電気設備工事特記仕様書 ○機械設備工事特記仕様書				
II 建築工事仕様					
1. 共通仕様	図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下、「解体共通仕様書」という。)による。ただし、「解体共通仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「改修標準仕様書」という。)による。 なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。				
2. 特記仕様	1)項目は、番号に○印のついたものを適用する。 2)特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。○印と※印のついた場合は、共に適用する。 3)特記事項に記載の「()及び< >内の表示番号は、それぞれ「解体共通仕様書」、「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。				
章 項目	特記事項				
① 一般事項	○工事施工中に予期せぬ事態や疑惑が生じた場合には、監督職員に報告の上、指示に従うこと。 ○請負業者は、監督職員と隨時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかるること。 ○施工体系図を現場に掲示すること。 ・工事着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況(地盤、擁壁、内外壁、床、建具等)を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。 ※工事に伴う環境調査要領 平成28年4月(東京都建設局編集)による ※調査に先立って調査計画書を作成し監督職員の確認を受けること 調査範囲 ※ 図示				
一般	② 適用基準等	建設工事執行規則(昭和39年3月宮城県規則第9号) ○宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱 ○建設工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部 令和5年版)及び工事写真撮影ガイドブック(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版)			
共通	③ 工事実績情報(CORINS)の登録	※適用する(請負精算額が500万円以上の場合) [1.1.4]受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、契約締結後及び工事完成後10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。 ・適用しない	[1.3.3]		
事項	④ 電気保安技術者	・適用する ※ 適用しない	[1.3.3]		
	⑤ 事故報告	[1.3.8]			
	6. 技能士	工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、監督職員から指示があった場合は「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。 [1.6.2] ・下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。	[1.6.2]		
	工事種目	技能検定職種(技能検定作業)			
	以下該当工事	・該当する作業がある以下の職種(作業)の全て			
	仮設工事	・とび(とび作業)			
	鉄筋工事	・鉄筋施工(鉄筋組立作業)			
	コンクリート工事	・型枠施工(型枠工事作業)			
	鉄骨工事	・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)			
	コンクリートブロック・煉瓦工事	・ブロック建築(コンクリートブロック工事作業)			
	・押出成形セメント板工事	・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)			
	防水工事	・防水施工(・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・塩化ビニール系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業 ・シリリング防水工事作業 ・改質アスファルトシート+防水工事作業 ・FRP防水工事作業)			
	石工事	・石材施工(石張り作業)			
	タイル工事	・タイル張り(タイル張り作業)			
	木工事	・建築大工(大工工事作業)			
	屋根及びとい工事	・建築板金(内外装板金作業) ・かわらぶき(かわらぶき作業)			
	金属工事	・内装仕上施工(鋼製下工事作業) ・建築板金(内外装板金作業) ・バルコニー施工(金属バルコニー工事作業)			
	左官工事	・左官(左官作業)			
	建具工事	・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事作業) ・自動ドア施工(自動ドア施工作業)			
	カーテンウォール工事	・カーテンウォール施工(金属製カーテンウォール工事作業) ・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事作業)			
	塗装工事	・塗装(建築塗装作業)			
	内装工事	・内装仕上施工(・プラスチック系床仕上工事作業 ・カーペット系床仕上作業 ・木質系床仕上げ工事作業 ・ボード仕上工事作業) ・表装(壁作業)			
	排水工事	・配管(建築配管作業)			
	舗装工事	・路面表示施工(・溶融ペイント工事+マーカー工事作業 ・加熱ペイントマーカー作業)			
	植栽工事	・造園(造園工事作業)			
	⑦ 完成図等	・營繕工事完成引渡し要領(令和6年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課)により作成する。			
	⑧ 完成写真	※ 白焼A4版折り本(黒表紙金文字入) 2部 ※白焼縮小(A3版)2つ折り本 2部 ※敷地の完成図面 JWW形式又はDXF形式のCADデータ 及びPDFデータ DVD-R等 1部			
	⑨ 火災保険等	・作成する ・営繕工事写真撮影要領により、完成届に添付する完成写真とは別に次のものを原本(電子媒体)とともに監督職員に提出する。 なお、原本は、DVD-R等で提出すること。 分類 サイズ 撮影箇所数 部数 提出様式 ※カラー ※L ※営繕工事写真 ・白黒 2L 1部 ※工事用アルバムA4版 ・六切り 6枚 ポケット式程度 ・ フリー・アルバム (台紙寸法323×270程度) ・ アルバムは、監督職員との協議により紙媒体又は電子媒体とする。			
		工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類 ・火災保険 ※ 建設工事保険 保険期間 ※ 工事着手から工事目的物引き渡しまで			
		2 ① 仮囲い	※ 設ける(位置、延長等は指定仮設図による) ○万能鋼板(H=)・波形鉄板(H=) ・単管シート(H=)・防音シート(H=) ・防音パネル(H=) ・バネルゲート(W= H=) × 箇所 ・シートゲート(W= H=) × 箇所 ・設けない		
		仮設	2 ② 騒音、防塵等の対策	※ 設ける(適用範囲、高さ等は図示) ・防音パネル・防音シート・養生シート ・設けない	[2.2.1]
		3 ③ 交通誘導員	※ 配置する(1日 × 1人 = 44人日)・配置しない		
		4 ④ 監督職員事務所	・設ける ・既存建物内的一部を使用する。 ・構内に新設する(規模 m ² 程度) ・備え付ける備品() ※ 設けない	[2.3.1]	
		5 ⑤ 工事表示板	・営繕工事における工事及びコスト表示要領(令和6年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課制定)により設置する。 ※ 工事表示板 設置枚数 1枚 ・事業コスト表示板 設置枚数 枚 ※ 建設リサイクル法による標識を設置する。	[4.4.1]	
		6 ⑥ 工事用水	構内既存の施設 ※ 利用できる(※有償・無償) ○利用できない		
		7 ⑦ 工事用電力	構内既存の施設 ※ 利用できる(※有償・無償) ○利用できない		
		8 ⑧ 工事用通路	※ 指定しない・指定する(図示)		
		9 ⑨ 足場等	外部足場 ○設置する(設置範囲 ○工事に必要な範囲) ・設置しない 防護シート ○設置する(設置範囲 ○工事に必要な範囲) ・設置しない	[2.2.4] <表2.2.1>	
				内部足場 ○設置する(・※脚立、足場板等) ・設置しない ・材料、撤去材等の運搬方法 種別(・A種・B種・C種・D種・E種) C種: 利用可能なエレベーター() D種: 利用可能な階段() 足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。足場は、くさび緊結式足場を使用する。 ○酸素・アセチレン・軽油等の危険物は所定の位置に施錠できる小屋等に保管すること。 ○作業通路は、指定通路表示を行い、足場等の堅固なもので頭上の保護を行うこと。 ○建物周辺は、粉塵防止や火災発生に備えて散水を行うこと。 工事に關係部分の出入の表示を行うこと。	
				2. 産業廃棄物広域認定制度の活用	[4.4.2]
				3. 最終処分	[4.4.3]
				・(安定型)	
				種類 受入施設名称等 所在地(Km) 備考	
				・(管理型)(遮断型)	
				種類 受入施設名称等 所在地(Km) 備考	
				1~3の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること	
				4. 処分に注意を要する建設廃棄物	[4.5.1]
				種類 処理施設名称等 所在地(Km) 備考	
				<対象となる石膏ボード> 小名浜吉野石膏(株) いわき工場 昭和48年10月~平成9年4月の間に製造されたもの 日東石膏ボード(株) 八戸工場 平成4年10月~平成9年4月の間に製造されたもの ※撤去時に上記に当てはまらない石膏ボードであることを確認すること	
				5. 施工調査	[5.1.2]
				材料名 仕様等(型式、厚さ、数量) 調査の範囲	
				※ 図示 工事対象範囲	
				6. 特別管理産業廃棄物等の処理計画	[5.1.3][1.2.2]
				※ 種類別に具体的な処理計画を定め施工計画書に記載する。 特別管理産業廃棄物の種類 処分場の名称 所在地等(Km)	
				○廃石綿 フレキシブルボード(公財)宮城県環境事業公社 黒川郡大和町鶴巣 防火ライト 塩ビ・タル・塩ビシート 小鶴沢字大沢5 (30.0km)	
				7. PCBを含む機器類等	[5.4.1]
				PCB(ポリ塩化ビフェニール)含有機器 有(数量は図示) ・無	
				PCB含有シーリング材 有(施工範囲は図示) ・無	
				PCBを含有する機器等については、飛散、流出がないように適切な容器に納めて適切な場所に保管し、工事完了後、監督職員を通じて保管事業者に引き渡す。	
				8. 特殊な建設副産物の回収及び処分	[7.3.1]
				回収又は処分を行う 対象機器の種類 回収場所・処分場の名称等 ○フロン 空調機 トエインジニアード熱機 ・ハロン ・イオン化式感知器 ・六フッ化硫黄(SF6)ガス	
				2~4の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること	

アスベクト含有建材の除去	<p>① 石綿含有建材の除去工事</p> <p>施工調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲 ②施工範囲全て (○注意事項) 貸与資料 (事前調査における石綿分析結果報告書)</p> <p>・分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソライト、クロシドライト、トレモライト 分析方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>定性分析方法</th> <th>定量分析方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JIS A 1481 または JIS A 1481-2</td> <td>JIS A 1481-3または JIS A 1481-4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>箇所</td> <td>・ 箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・ 図示</p> <p>・石綿粉じん濃度測定 測定点 測定時期、場所及び測定箇所数 <9.1.1></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>測定名</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定個所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>測定1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定2</td> <td></td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定3</td> <td></td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定4</td> <td></td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定5</td> <td>処理作業中</td> <td>集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)</td> <td>出口吹出し風速1m/sec以下の位置</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定6</td> <td></td> <td>処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定7</td> <td>処理作業後(シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定8</td> <td>処理作業後シート</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定9</td> <td>撤去後1週間以降</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法 ・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定4 ・測定5</td> <td>粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JIS K 3850-1に基づいた測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名</th> <th>メンブレン フィルタ直径(mm)</th> <th>試料の吸引流量 (L/min)</th> <th>試料の吸引時間 (min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定4</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>・測定5</td> <td>25</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・測定</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・測定</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>石綿含有建材の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 除去工法 ・ ※9.1.3(2)(7)による 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ・石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ・ 図示 除去工法 ・ 破碎して除去 ・ 手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ②石綿含有成形板の除去 除去対象範囲 ・ 図示 旧手倉田出張所: 壁・天井 フレキシブルボード材(アスペストみなし判定) 詰所: 軒天防火ライト材 (アスペストみなし判定) <p>除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せっこうボード ※埋立処分(管理型最終処分場)</p> <p>③石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>作業場所周辺養生 ・行う ・行わない</p>	材 料 名	定性分析方法	定量分析方法	JIS A 1481 または JIS A 1481-2	JIS A 1481-3または JIS A 1481-4		・	箇所	・ 箇所	適用	測定名	測定時期	測定場所	測定個所数	・	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計 点	・	測定2		調査対象室外部の付近	・計 点	・	測定3		処理作業室内	・計 点	・	測定4		セキュリティゾーン入口	・計 点	・	測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/sec以下の位置	・	測定6		処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点	・	測定7	処理作業後(シート養生中)	処理作業室内	・計 点	・	測定8	処理作業後シート	処理作業室内	・計 点	・	測定9	撤去後1週間以降	調査対象室外部の付近	・計 点	測定名	測定方法	・測定4 ・測定5	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	測定名	メンブレン フィルタ直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)	・測定4	25	5	30	・測定5	25	10	120	・測定	47	10	240	・測定				<p>・石綿含有仕上塗材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 工法 ・ 集じん装置付き超高压水洗工法(100Mpa以上) ・湿式集じん装置付きディスクグライダー工法 ・乾式集じん装置付きディスクグライナー工法 ・剥離剤(薬品)工法 ・超音波ケレン工法 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・埋立部分(安定型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>○設計時に行った事前調査(事前調査における石綿分析結果報告書より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査建物</th> <th>調査部位</th> <th>調査材料</th> <th>含有結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧手倉田出張所</td> <td>外壁</td> <td>ラシン吹付仕上 下地調整材</td> <td>含有なし</td> </tr> <tr> <td></td> <td>車庫内壁</td> <td>VP塗装仕上 下地調整材</td> <td>含有なし</td> </tr> <tr> <td></td> <td>詰所</td> <td>天井 石膏ボード仕上</td> <td>含有なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>○注意事項 床の塩ビシート及び塩ビタイルは下記の調査をする</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査建物</th> <th>調査部位</th> <th>調査材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧手倉田出張所</td> <td>事務所床</td> <td>ビニルタイル仕上 接着材 下地調整材</td> </tr> <tr> <td></td> <td>台所 床</td> <td>長尺塩ビシート仕上 接着材 下地調整材</td> </tr> </tbody> </table>	調査建物	調査部位	調査材料	含有結果	旧手倉田出張所	外壁	ラシン吹付仕上 下地調整材	含有なし		車庫内壁	VP塗装仕上 下地調整材	含有なし		詰所	天井 石膏ボード仕上	含有なし	調査建物	調査部位	調査材料	旧手倉田出張所	事務所床	ビニルタイル仕上 接着材 下地調整材		台所 床	長尺塩ビシート仕上 接着材 下地調整材									
		材 料 名	定性分析方法	定量分析方法																																																																																																																			
		JIS A 1481 または JIS A 1481-2	JIS A 1481-3または JIS A 1481-4																																																																																																																				
		・	箇所	・ 箇所																																																																																																																			
		・	箇所	・ 箇所																																																																																																																			
		・	箇所	・ 箇所																																																																																																																			
		・	箇所	・ 箇所																																																																																																																			
		適用	測定名	測定時期	測定場所	測定個所数																																																																																																																	
		・	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計 点																																																																																																																	
		・	測定2		調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																																	
・	測定3		処理作業室内	・計 点																																																																																																																			
・	測定4		セキュリティゾーン入口	・計 点																																																																																																																			
・	測定5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	出口吹出し風速1m/sec以下の位置																																																																																																																			
・	測定6		処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点																																																																																																																			
・	測定7	処理作業後(シート養生中)	処理作業室内	・計 点																																																																																																																			
・	測定8	処理作業後シート	処理作業室内	・計 点																																																																																																																			
・	測定9	撤去後1週間以降	調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																																			
測定名	測定方法																																																																																																																						
・測定4 ・測定5	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																																						
測定名	メンブレン フィルタ直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																																				
・測定4	25	5	30																																																																																																																				
・測定5	25	10	120																																																																																																																				
・測定	47	10	240																																																																																																																				
・測定																																																																																																																							
調査建物	調査部位	調査材料	含有結果																																																																																																																				
旧手倉田出張所	外壁	ラシン吹付仕上 下地調整材	含有なし																																																																																																																				
	車庫内壁	VP塗装仕上 下地調整材	含有なし																																																																																																																				
	詰所	天井 石膏ボード仕上	含有なし																																																																																																																				
調査建物	調査部位	調査材料																																																																																																																					
旧手倉田出張所	事務所床	ビニルタイル仕上 接着材 下地調整材																																																																																																																					
	台所 床	長尺塩ビシート仕上 接着材 下地調整材																																																																																																																					



有限会社 環境デザイン工房

一級建築士事務所登録 第20010085号 担当:二級建築士 第17698号
一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也 山本 雅人

工事名称 名取市消防団増田分団第3部施設解体工事

縮尺

解体A-02

図面名称 解体工事特記仕様書-2

日付 2025.3

No.

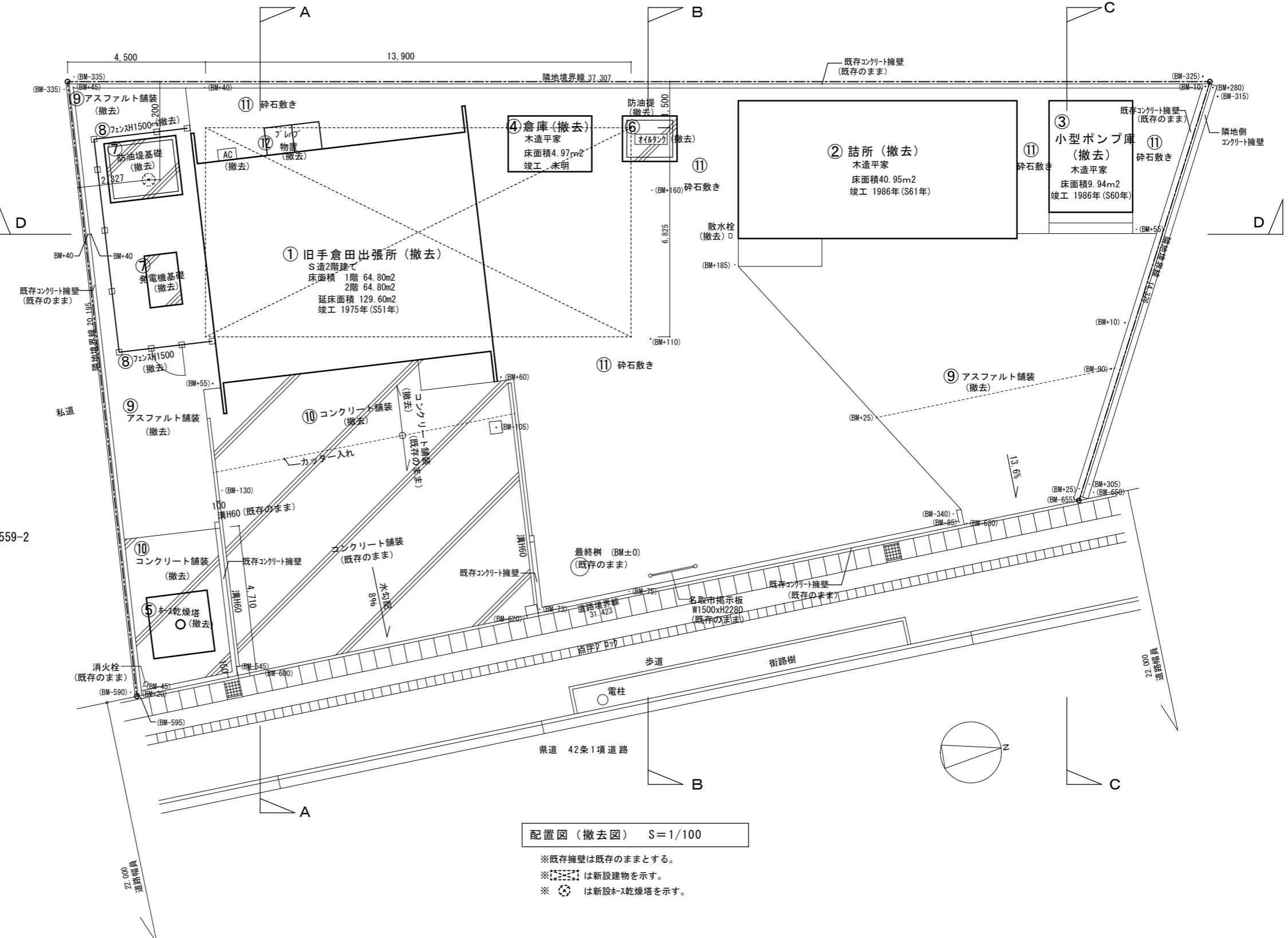


工事場所：宮城県名取市手倉田字諒訪559-2
(旧 消防署手倉田出張所)

解体工事リスト	
①	旧消防署手倉田出張所（基礎共）S造2階建て 1棟
②	詰所（基礎共）木造平家建て 1棟
③	小型ポンプ庫（基礎共）木造平家建て 1棟
④	倉庫（基礎共）木造平家建て 1棟
⑤	ホース乾燥塔 コンクリートボル 1基
⑥	オイルタンク及び防油堤（北側） 1基
⑦	防油堤（南側）及び発電機基礎 各1ヶ所
⑧	フェンス（基礎共） 1ヶ所
⑨	アスファルト舗装（撤去範囲は図示）
⑩	コンクリート舗装（撤去範囲及びカッター入れは図示）
⑪	碎石（撤去範囲は図示）
⑫	ブレーフ物置 900×900×H1900 2ヶ所

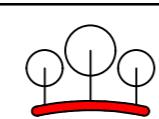
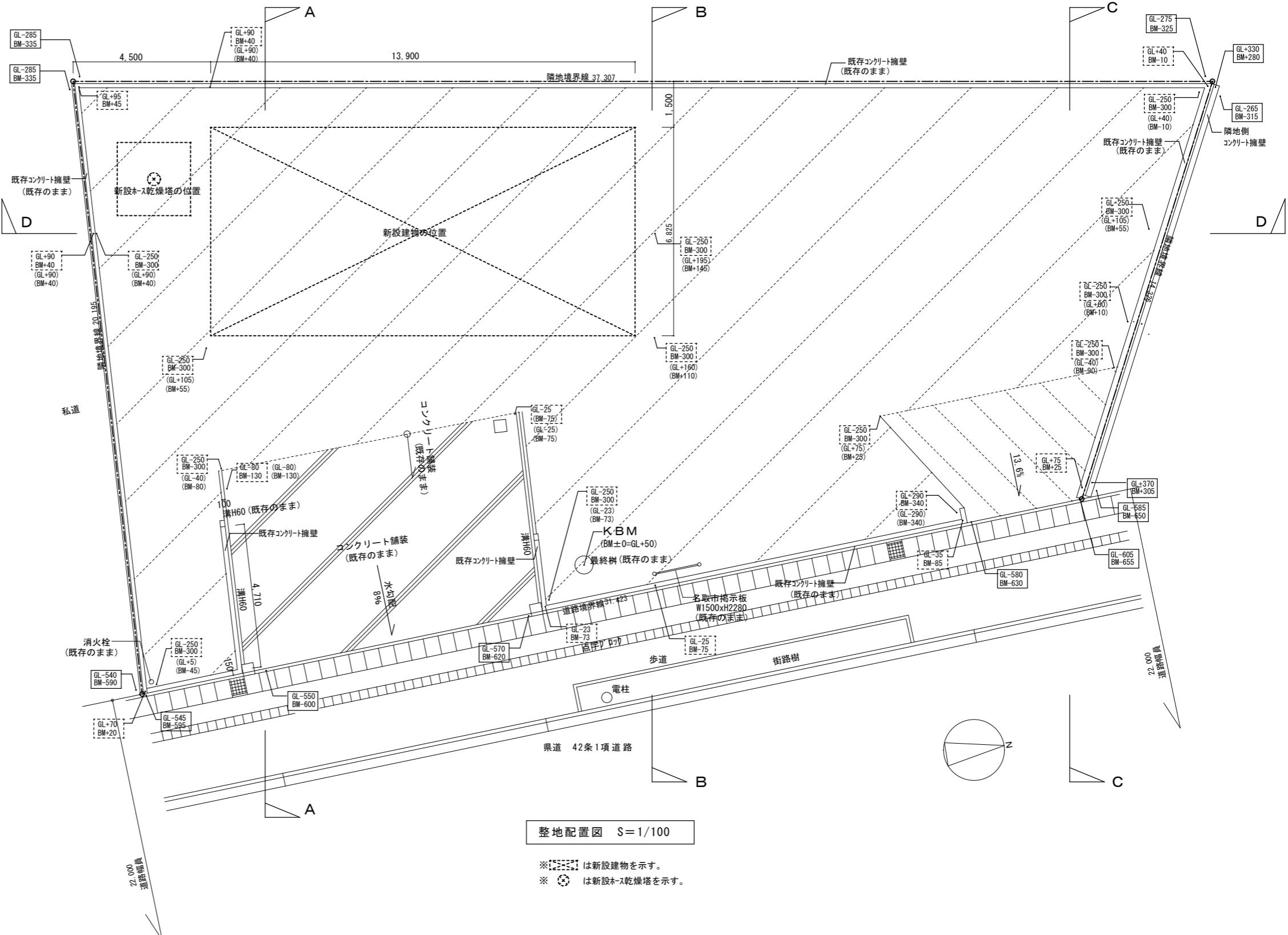
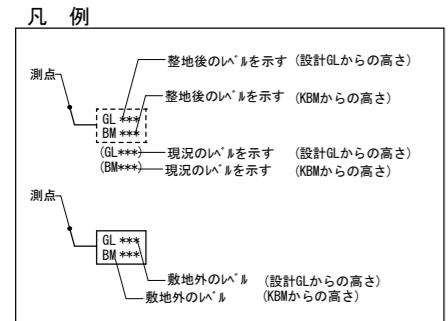
※ 埋戻しはRC-40を使用する。

※ 電気設備・機械設備撤去は電気設備図・機械設備図による。



整地工事 特記事項
※解体後は、基礎解体などで生じた穴をRC-40で埋め戻すこと。 現況レベルから整地レベルまで鋤取りし、転圧及び整地を行うこと。

凡例
: 鋤取り及び整地範囲 GL-250
: 鋤取り及び整地範囲 (現況アスファルト舗装レベルから-300)

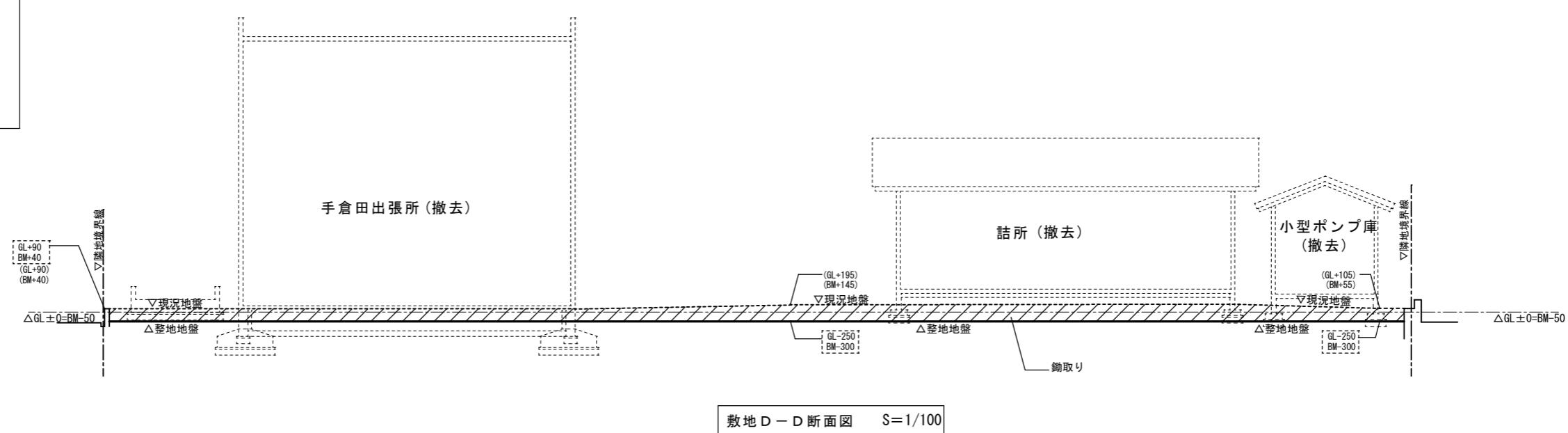
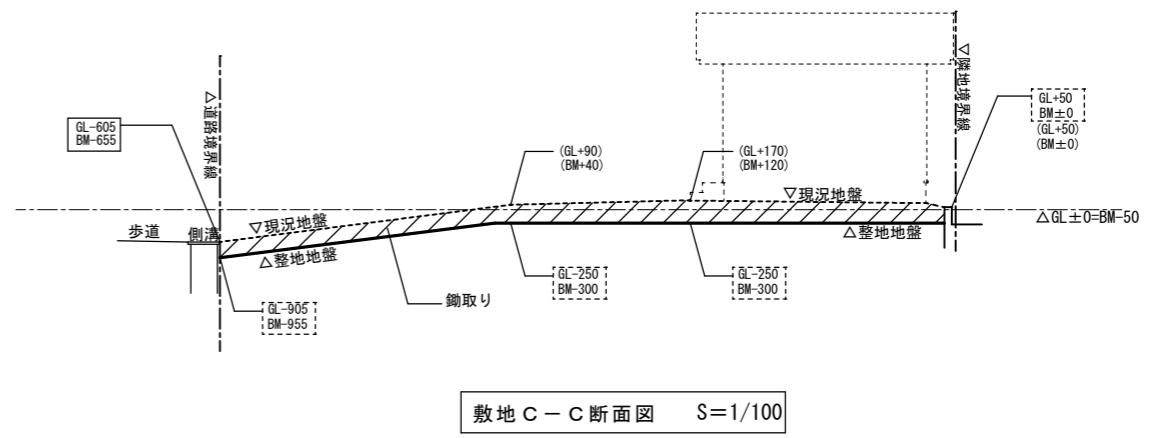
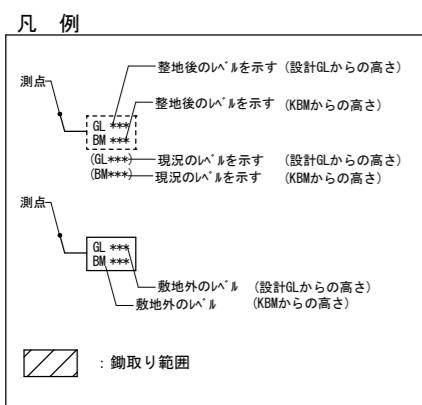
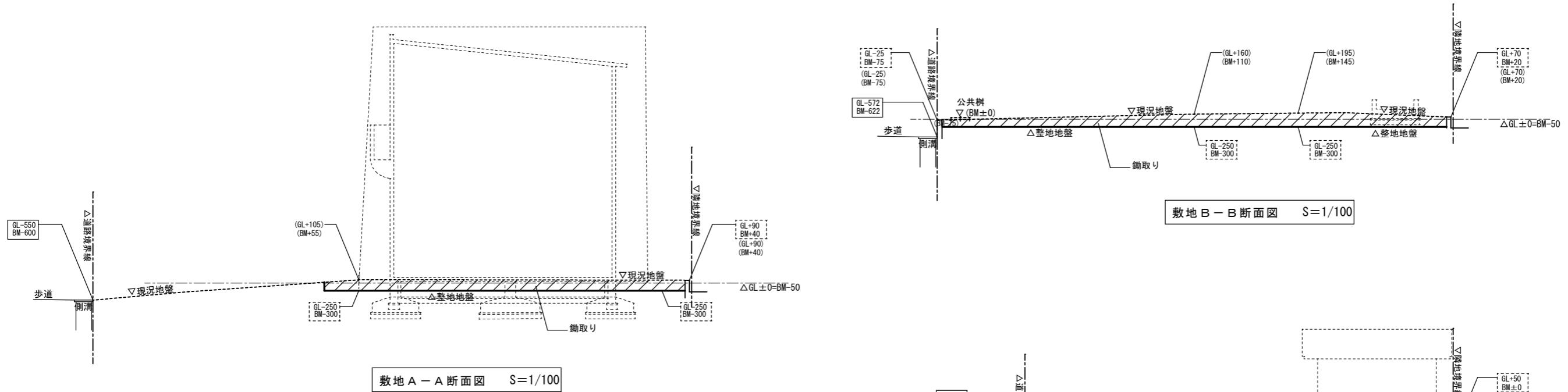


環境デザイン工房
一級建築士事務所登録 第20010085号
一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也

工事名称 名取市消防団増田分団第3部施設解体工事
担当:二級建築士 第17698号 山本 雅人
図面名称 整地配置図

A2:S=1/100
縮尺 A3:S=1/141
解体A-04
N.o.

日付 R6.



有限会社 環境デザイン工房	一級建築士事務所登録 第20010085号 一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也	工事名称	名取市消防団増田分団第3部施設解体工事	A2:S=1/100 縮尺 A3:S=1/141
		図面名称	整地断面図	日付 R6. No.

解体A-05

外部仕上表

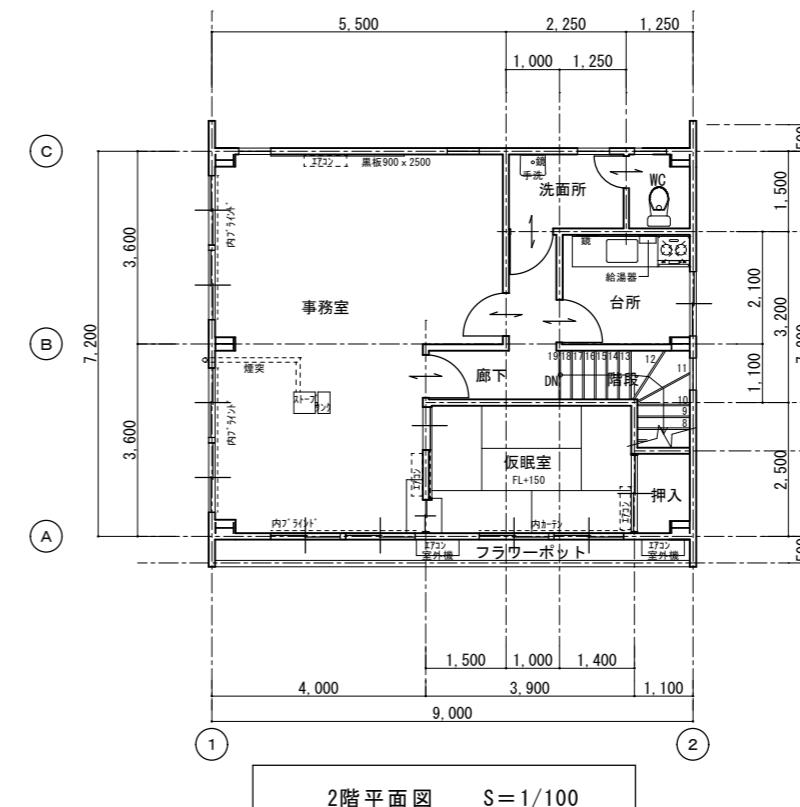
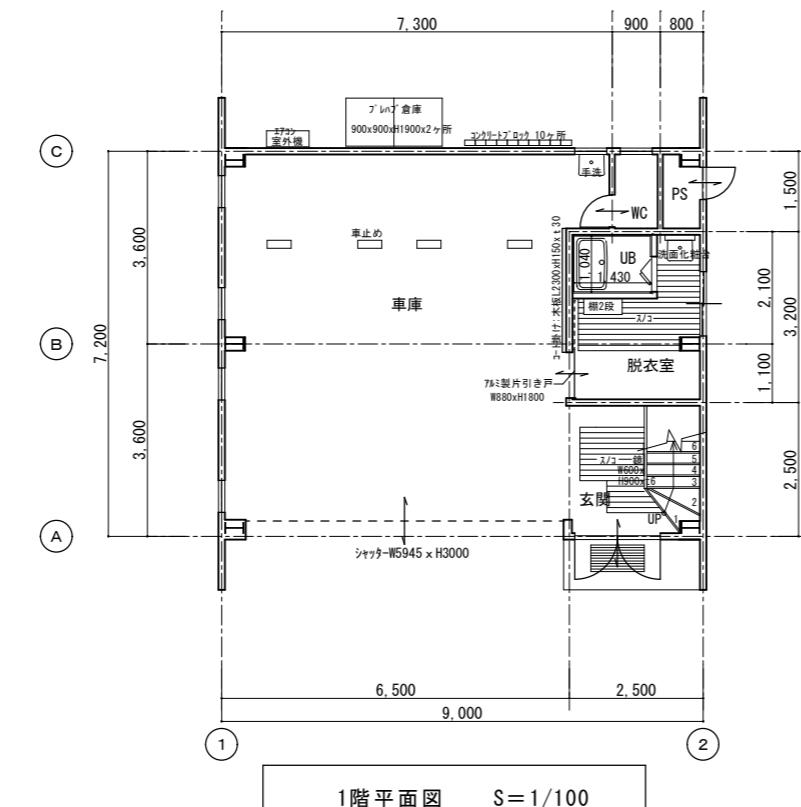
屋根	長尺カラー鉄板瓦棒葺き t=0.35 アスファルトルーフィング 22kg 木毛セメント板 t=15下地	外壁	ラスボード下地モルタル刷毛引き アクリルリシン吹付
軒樋	硬質塩ビ製100φ 堅樋：硬質塩ビ製75φ	外巾木	モルタル塗
樋	堅樋：硬質塩ビ製100 (ラーコボット) ルーフドレイン：100φ用	外部建具	アルミ製建具、軽量スチールシャッター
軒天	フレキシブルボード t=4.0 VP		

内部仕上表

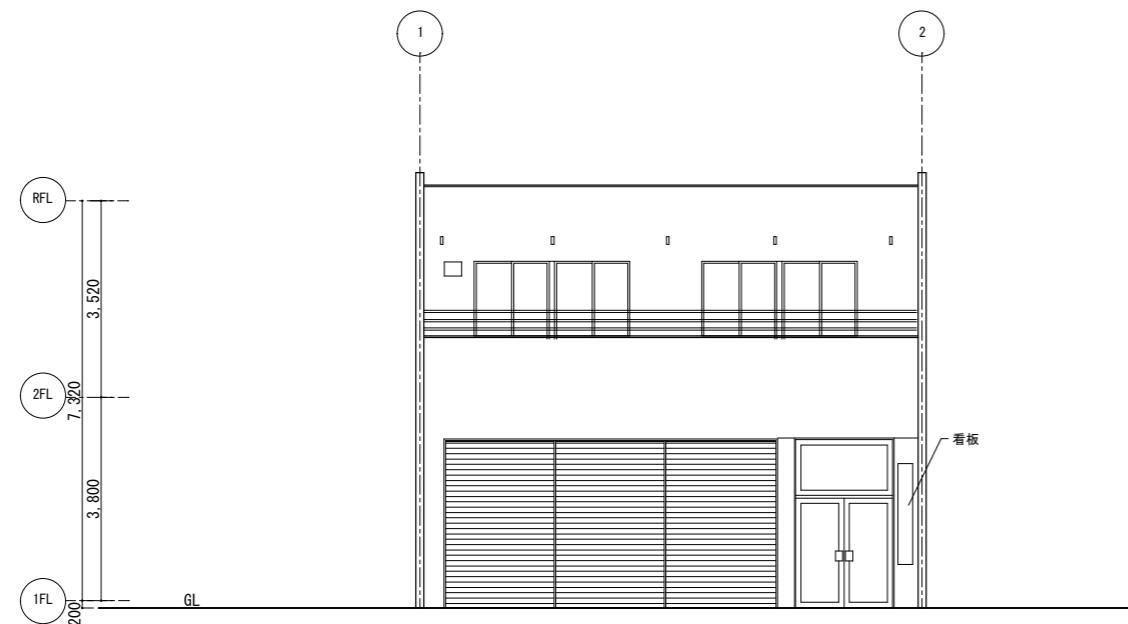
階	室名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考
1	車庫	モルタル木ゴテ目地切	モルタル 金ゴテ仕上 H100	腰(H1500)：モルタル金ゴテ VP 上部壁：フレキシブルボード t=4 VP	デッキプレート表し防錆塗装の上、OP	3,670	鉄部(柱、梁、プレース表し)：防錆塗装の上、OP
	脱衣室	モルタル金ゴテ 一部スノコ敷き	同上	同上 車庫側間仕切壁：モルタル金ゴテ VP	同上	3,670	鉄部(柱、梁、プレース表し)：防錆塗装の上、OP ユニットバス
	玄関	同上	同上	石膏ボード t=9.0 VP	石膏ボード t=9.0 VP	2,900	下足入れ W900×D400×H1800
	WC	モルタル金ゴテ	同上	腰(H1500)：モルタル金ゴテ VP 上部壁：フレキシブルボード t=4 VP	デッキプレート表し防錆塗装の上、OP	3,670	鉄部(柱、梁、プレース表し)：防錆塗装の上、OP 洋便器
2	事務室	ビニルタイル張	木製OS H100	石膏ボード t=9.0 VP	化粧石膏ボード t=9 天井裏断熱材：グラスウール t 100	2,400	石油ストーブ 680×400×H870 ルームエアコン室外機：三菱MUZ-GV563S 冷媒R410A
	仮眠室	スタイロライナーの上、合板t=15下地 畳敷t=60	畳寄せ	石膏ボード t=9.0 VP	石膏プリントボード t=9 天井裏断熱材：グラスウール t 100	2,270	ルームエアコン室外機：三菱MUZ-GV563S 冷媒R410A
	台所	塩ビ長尺シート	木製OS H100	フレキシブルボード t=4 VP	フレキシブルボード t=4 VP 天井裏断熱材：グラスウール t 100	2,400	流し台・コンロ台・給湯器 鏡
	洗面所	同上	同上	同上	同上	2,400	手洗い器 2ヶ所 鏡 2ヶ所
	WC	同上	塩ビ	同上	同上	2,400	洋便器 紙巻器
	廊下	ビニルタイル張	木製OS H100	石膏ボード t=9.0 VP	石膏ボード t=9.0 VP 天井裏断熱材：グラスウール t 100	2,400	
	階段	モルタル金ゴテ SUS製ソリッド金物	モルタル金ゴテ	同上	同上		

※事務所床 ビニルタイル（接着剤・下地調整材・躯体表面部。）はアスベスト含有調査を行い、アスベスト含有がある場合、監督員と協議の上、撤去方法を決定すること。

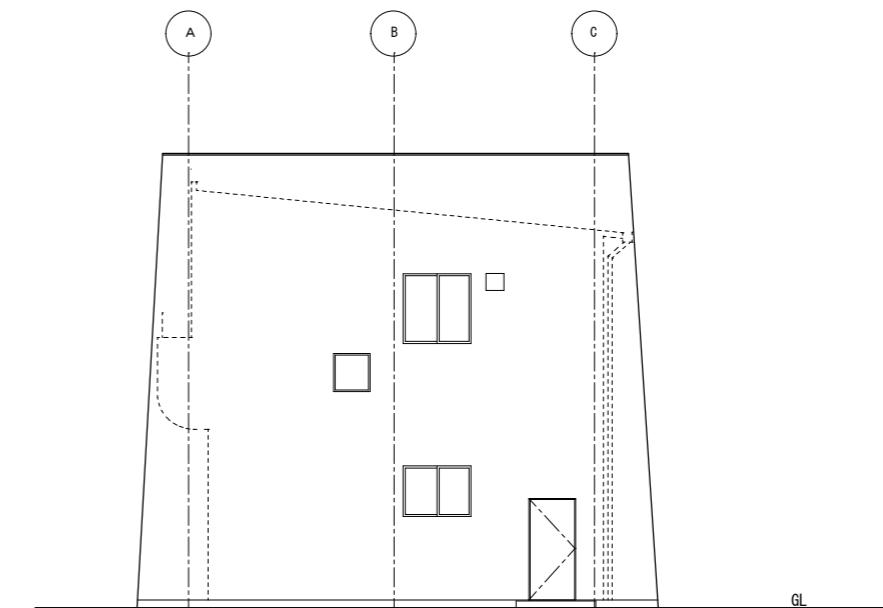
※台所床 塩ビ長尺シート（接着剤・下地調整材・躯体表面部。）はアスベスト含有調査を行い、アスベスト含有がある場合、監督員と協議の上、撤去方法を決定すること。



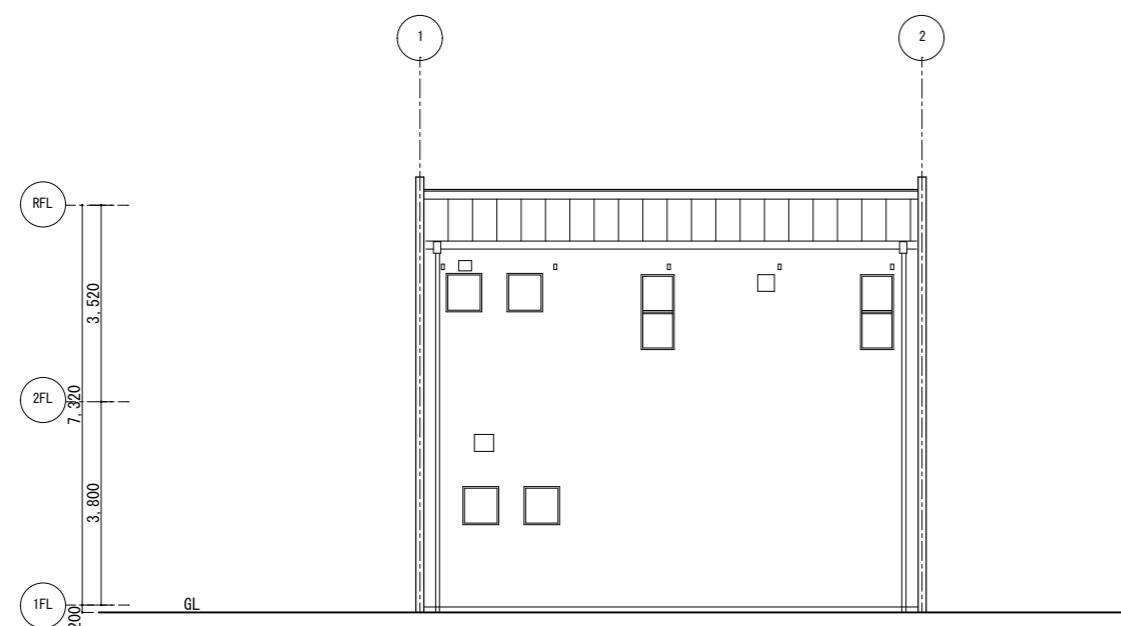
 環境デザイン工房 <small>有限会社</small> <small>一級建築士事務所登録 第20010085号</small> <small>一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也</small>	工事名称	名取市消防団増田分団第3部施設解体工事	A2:S=1/100 縮尺 A3:S=1/141	解体A-06 N.O.
		図面名称	仕上表・平面図（旧手倉田出張署 撤去図）	



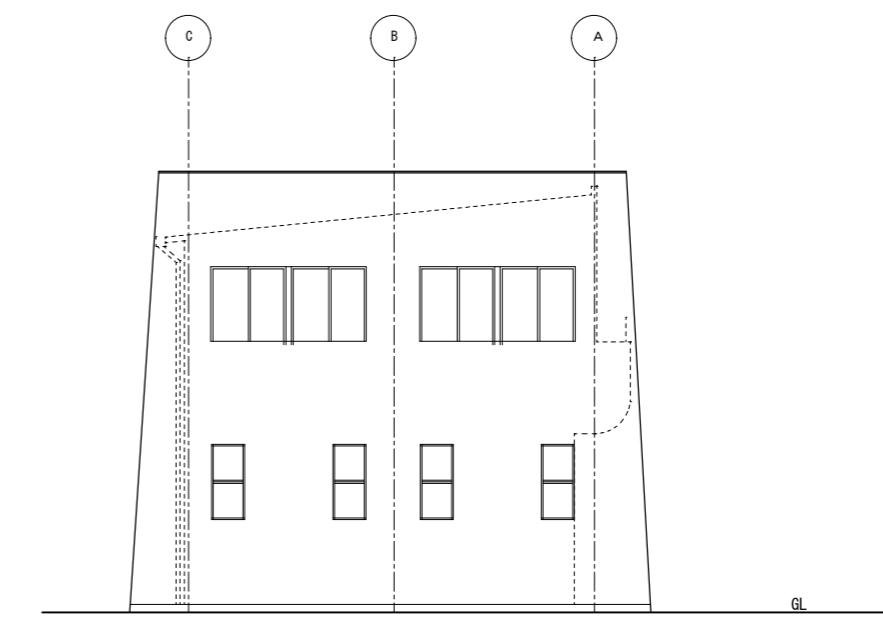
東立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

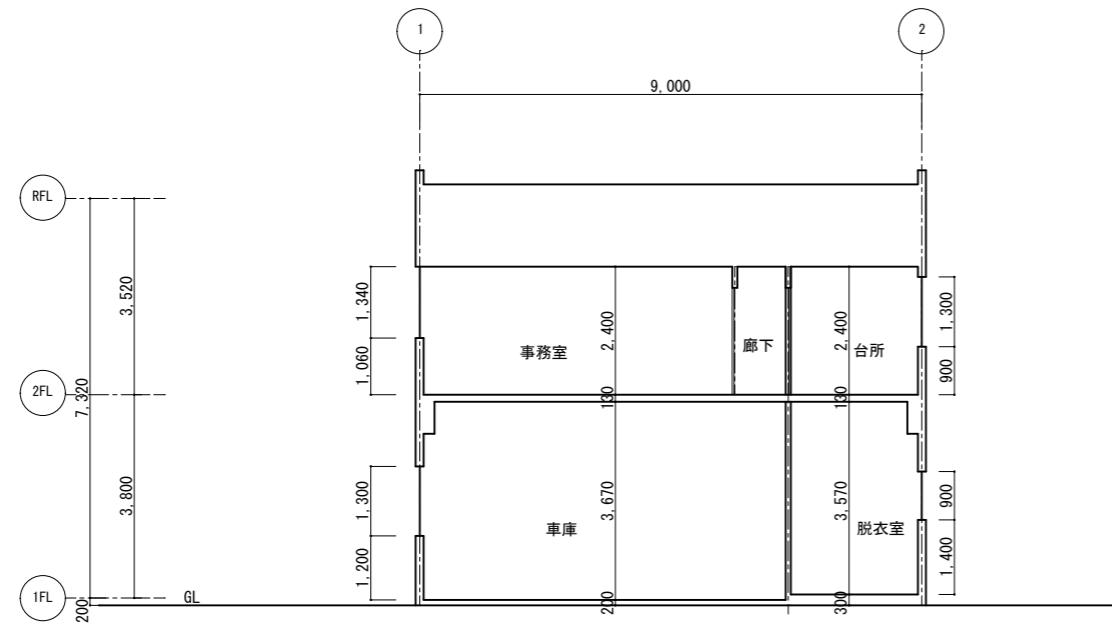


西立面図 S=1/100

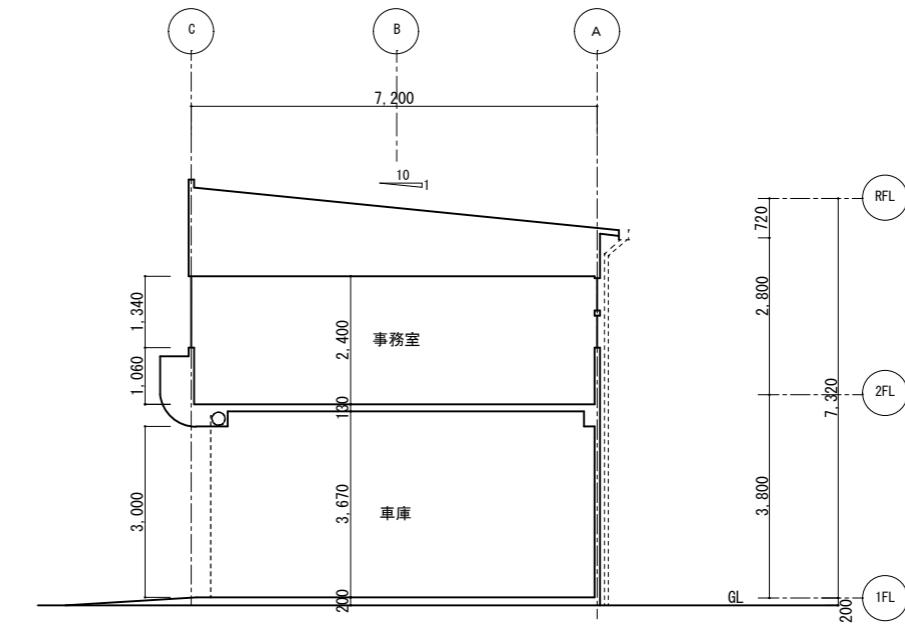


南立面図 S=1/100

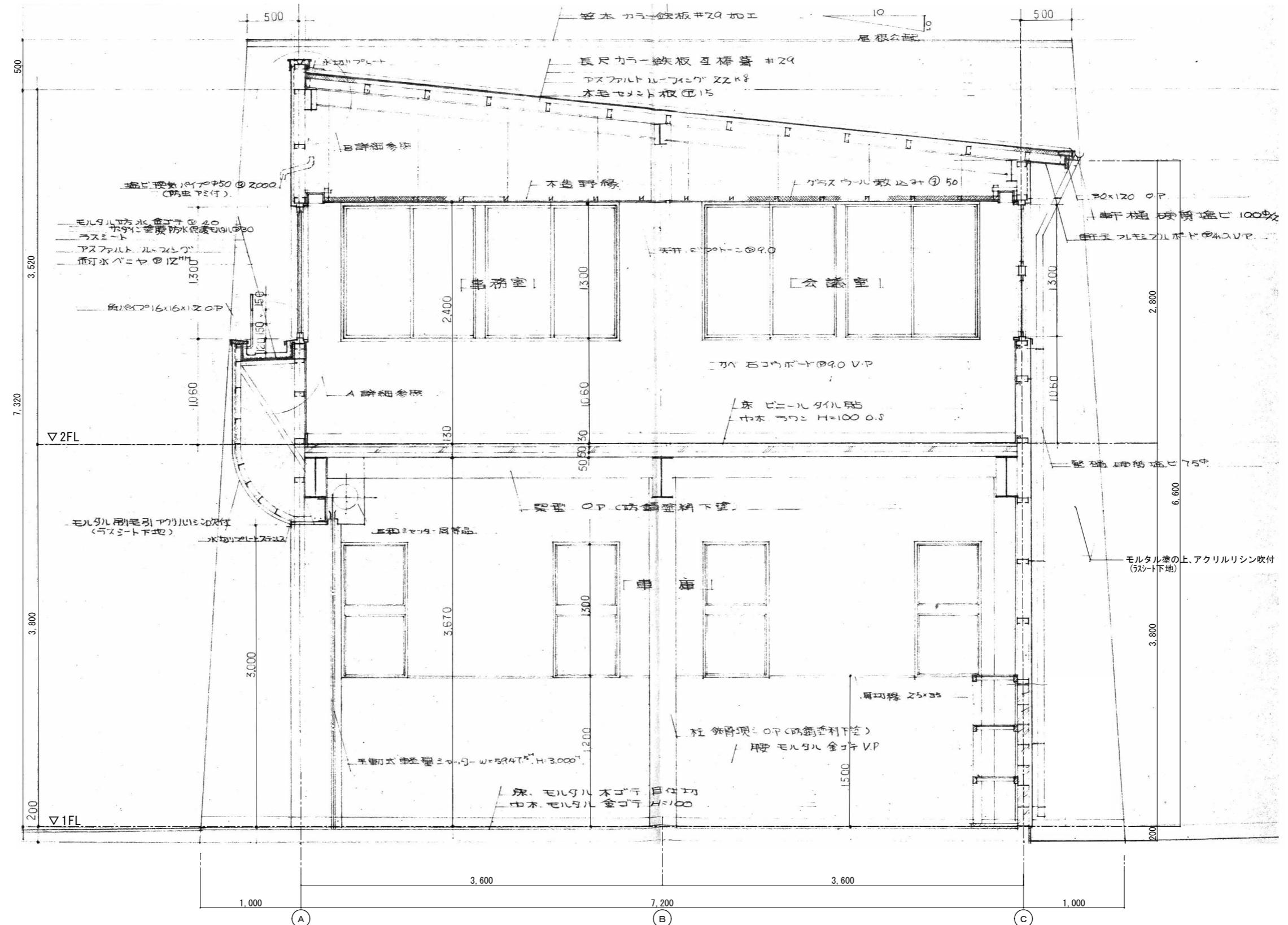
	有限会社 環境デザイン工房 <small>一級建築士事務所登録 第20010085号 一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也</small>	工事名称 名取市消防団増田分団第3部施設解体工事 図面名称 立面図（手倉田出張署 撤去図）	<small>A2:S=1/100 縮尺 A3:S=1/141</small> <small>日付 R6.</small>	解体A-07 <small>No.</small>



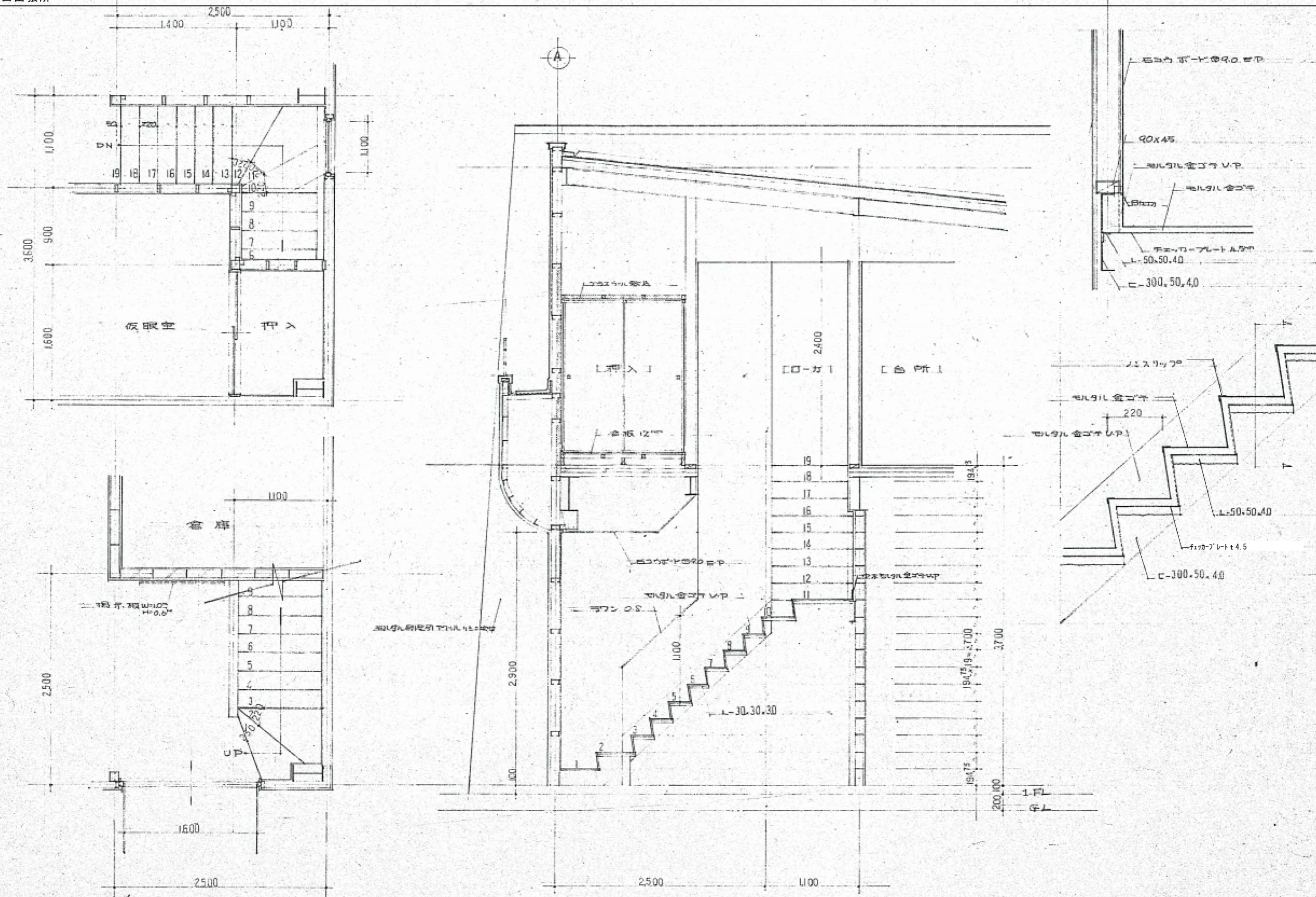
A-A 断面図 S=1/10



B-B 断面図 S=1/100



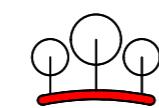
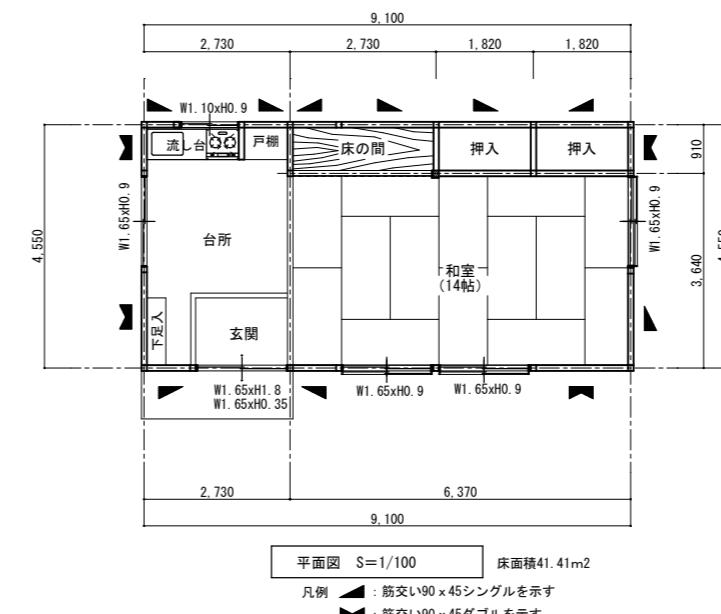
矩計図 S=1/30



詰所 ※全て撤去 但し、施設看板は処分せずに消防本部に指示を受けること。

仕上表

外部仕上表						
基礎	布・ベース共鉄筋 D13・D10 見えがかりモルタル刷毛仕上					
屋根	アスファルトルーフィング17kg下地 日本瓦質(東洋赤)					
軒天	防火ライトV.P 楼105/2・堅種60%					
外壁	石膏ボードのタヌ・下地セメントサイディング貼					
小壁	ラスモルタル下地 石膏クラスター仕上					
建具	アルミ建具(シルバー)					
内部仕上表						
室名	床	壁	天井	電灯	コンセント	スイッチ
玄関	コンクリート金ゴテ押入	化粧難燃合板 壁不燃シート(0.20mm厚)	105/2	1	1	千駄箱
和室	琉球板(2F)地番敷	プリント合板(断熱材)	2	4	1	換気扇2ヶ所+250
台所	②フローリー貼	準レバーハンドル 壁不燃シート(0.20mm厚)	2	2	1	換気扇1ヶ所+200
押入	並ベニヤ	並ベニヤ				棚一段
設備	流し台 W=1800 戸棚 W=910 H=1800					
	水道、排水、ガス工事は別途					



有限
会社

環境デザイン工房

一級建築士事務所登録 第20010085号

一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也

担当: 二級建築士 第17698号
山本 雅人

工事名称

名取市消防団増田分団第3部施設解体工事

A2:S=1/100
縮尺 A2:S=1/141

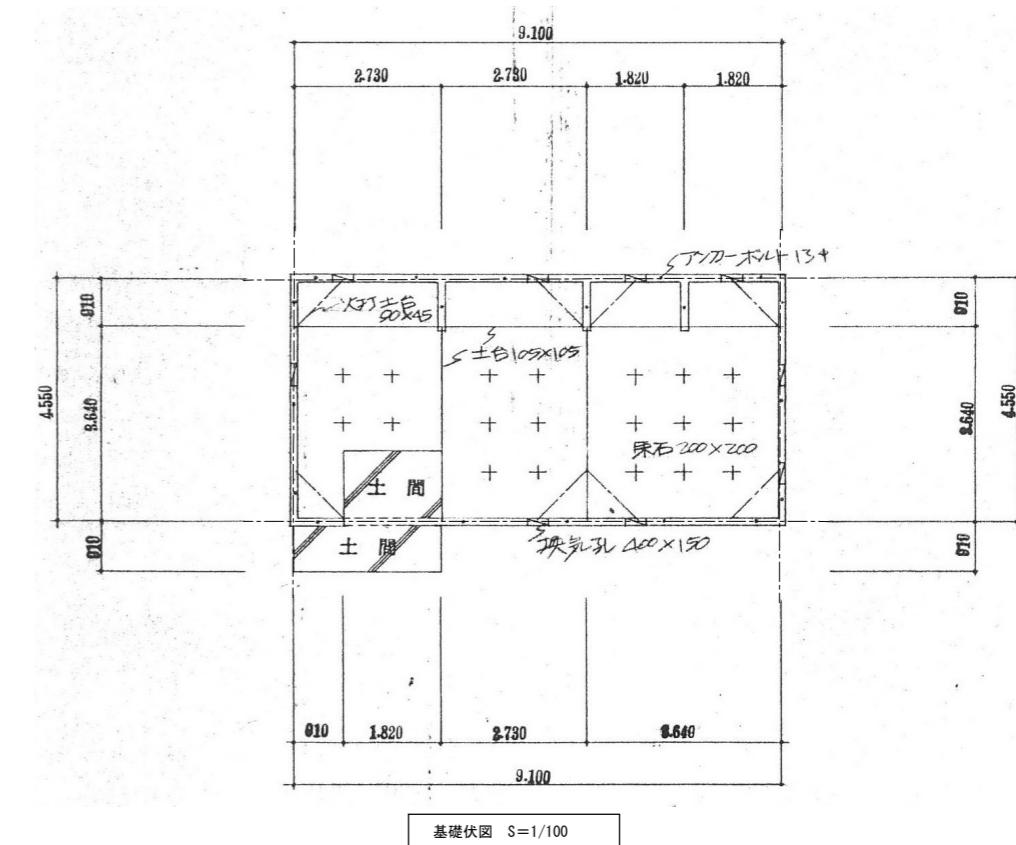
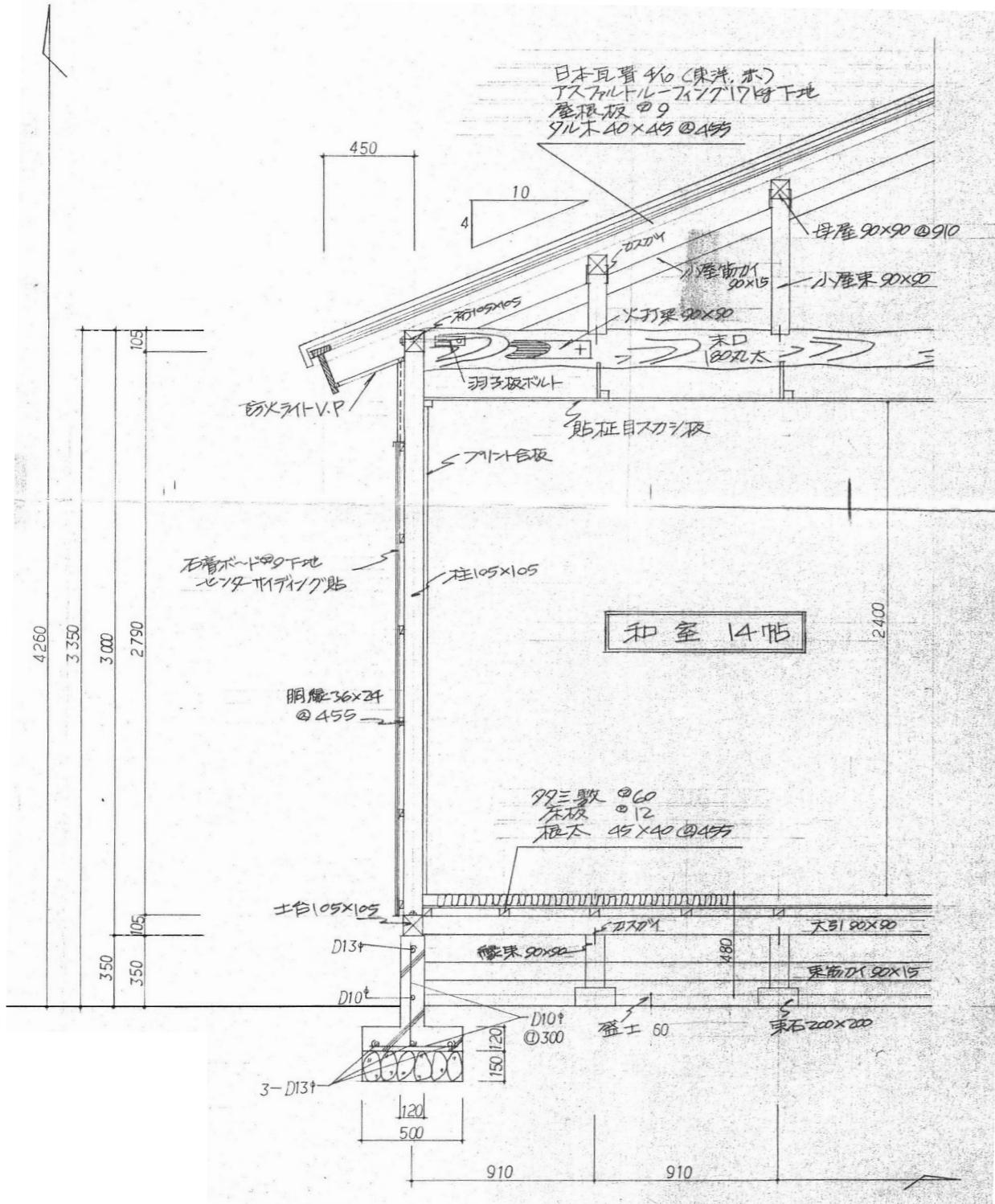
図面名称

仕上表・平面図・立面図（詰所 撤去図）

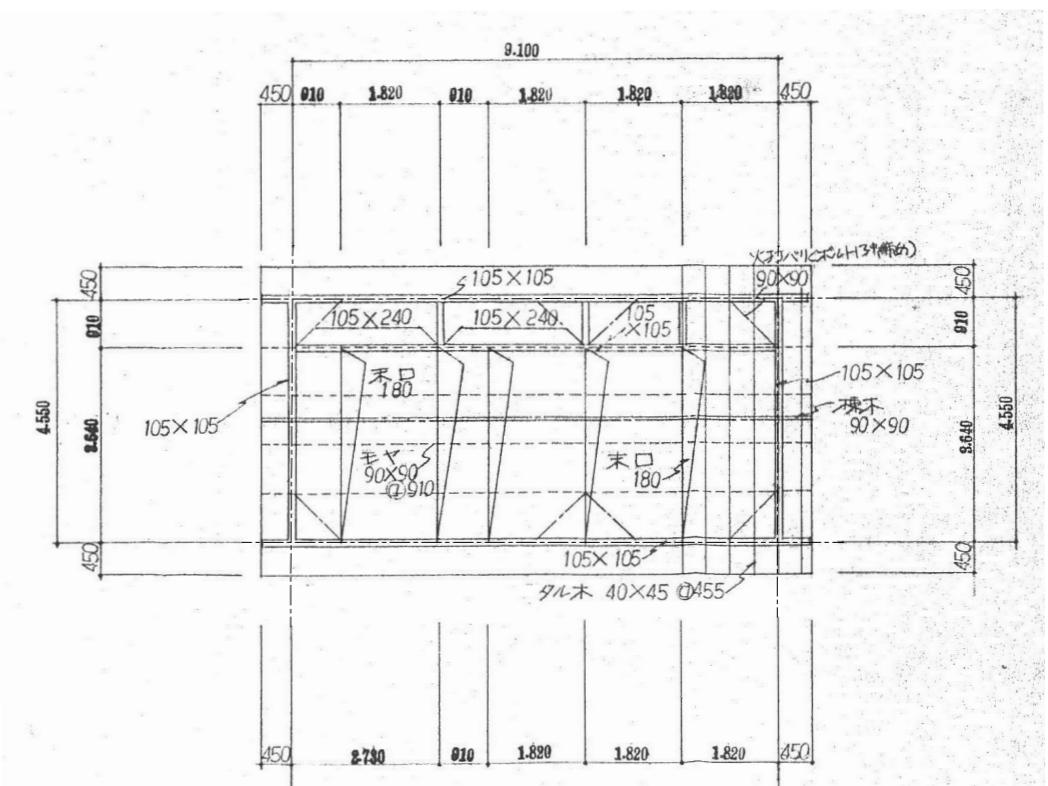
日付 R6.

解体A-11

No.



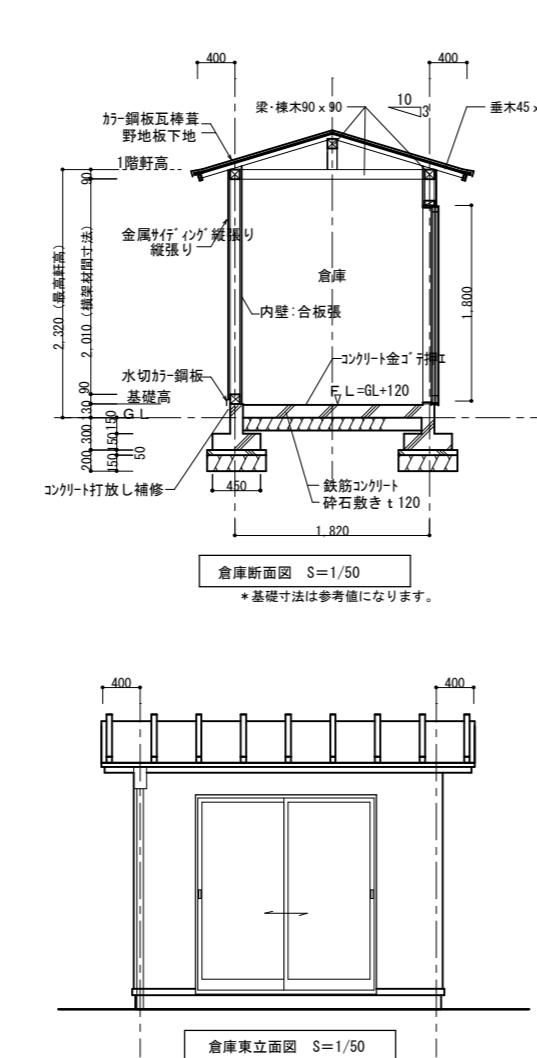
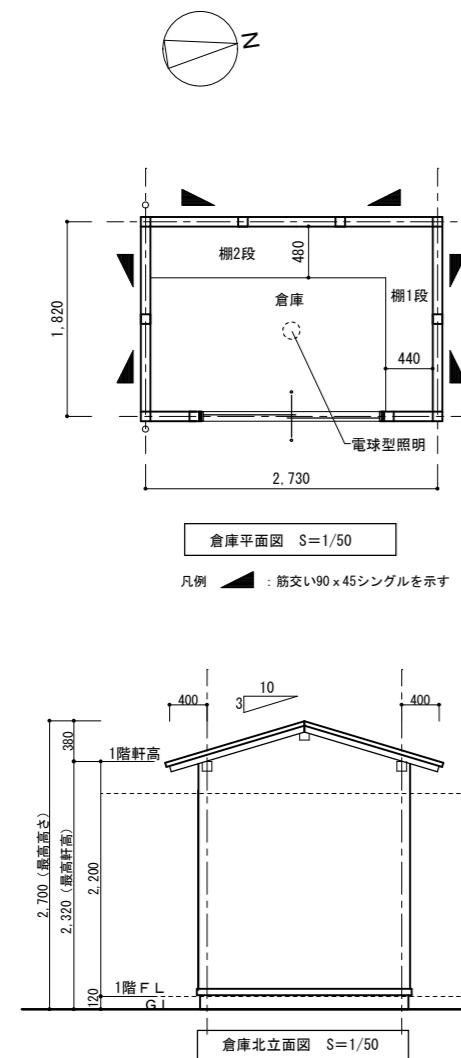
基礎伏図 S=1/100



小屋伏図 S=1/100

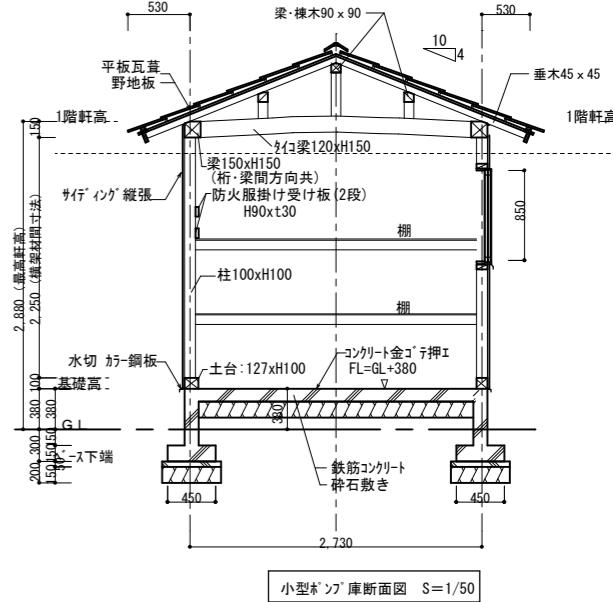
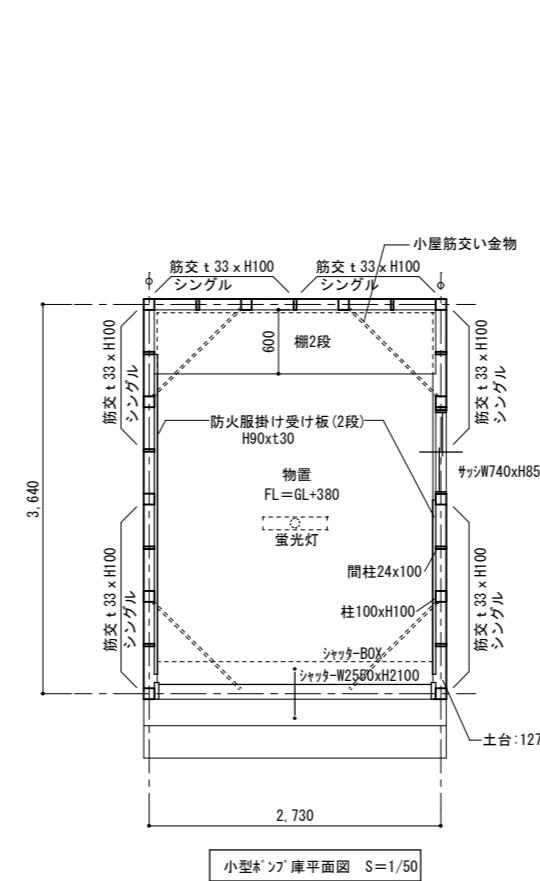
倉庫

S=1/50 ※全て撤去

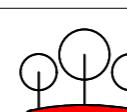
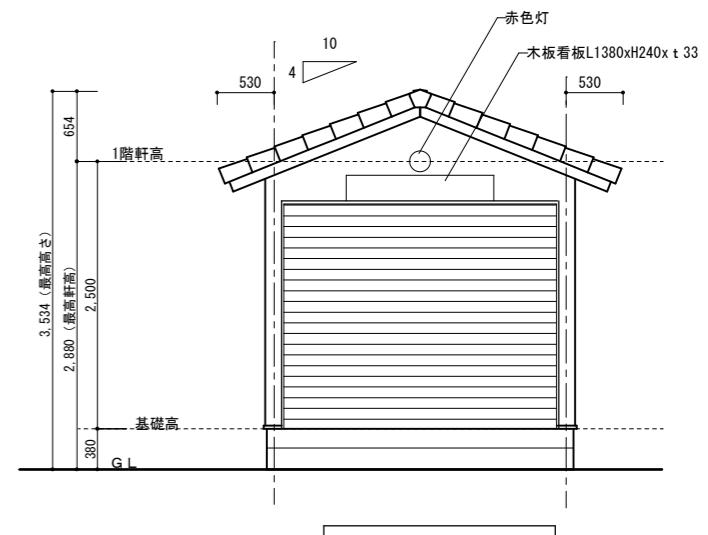
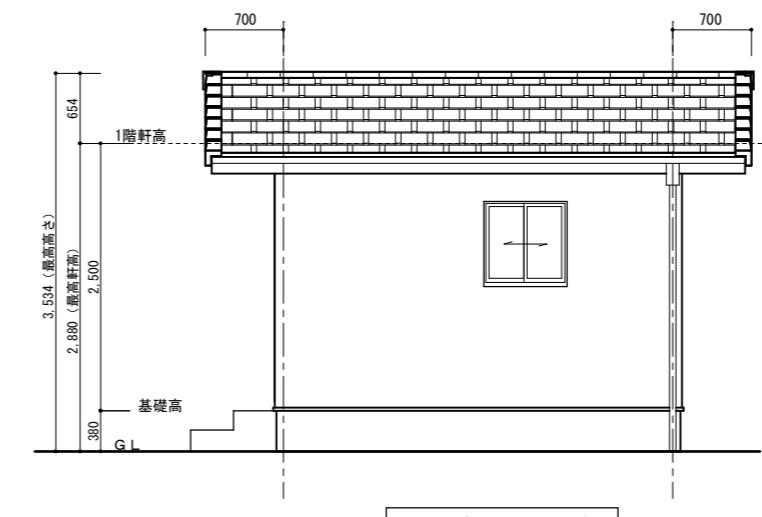
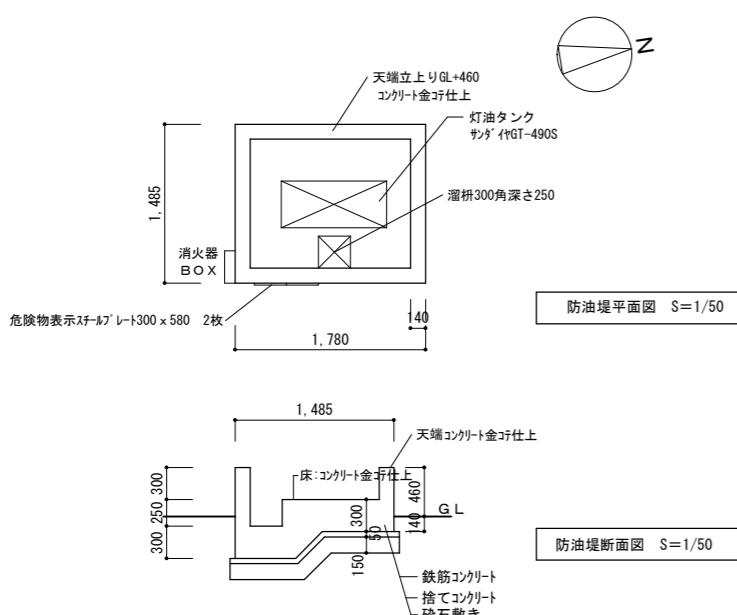


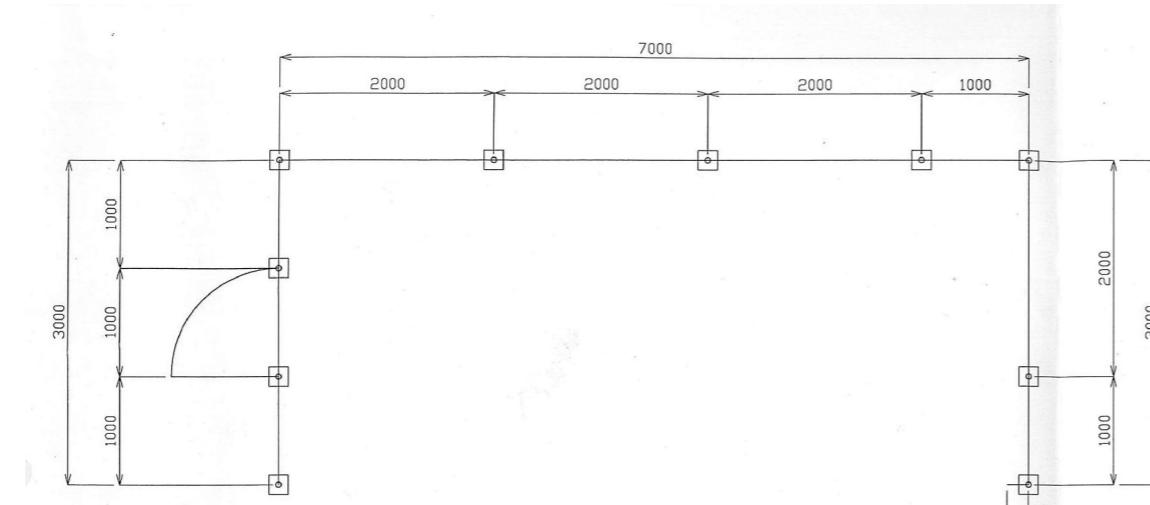
小型ポンプ庫

S=1/50 ※全て撤去 但し、施設看板は処分せずに消防本部に指示を受けること。

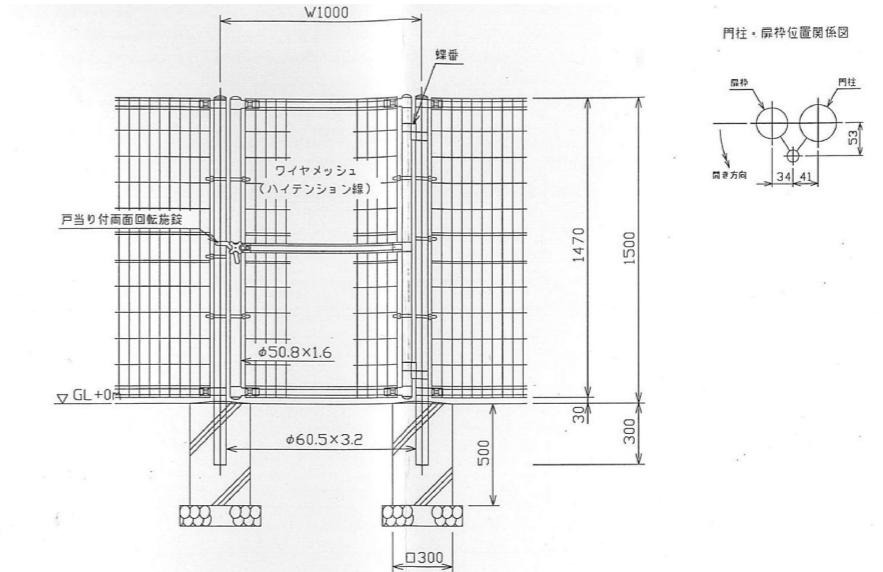


防油堤(北側) S=1/50 ※全て撤去

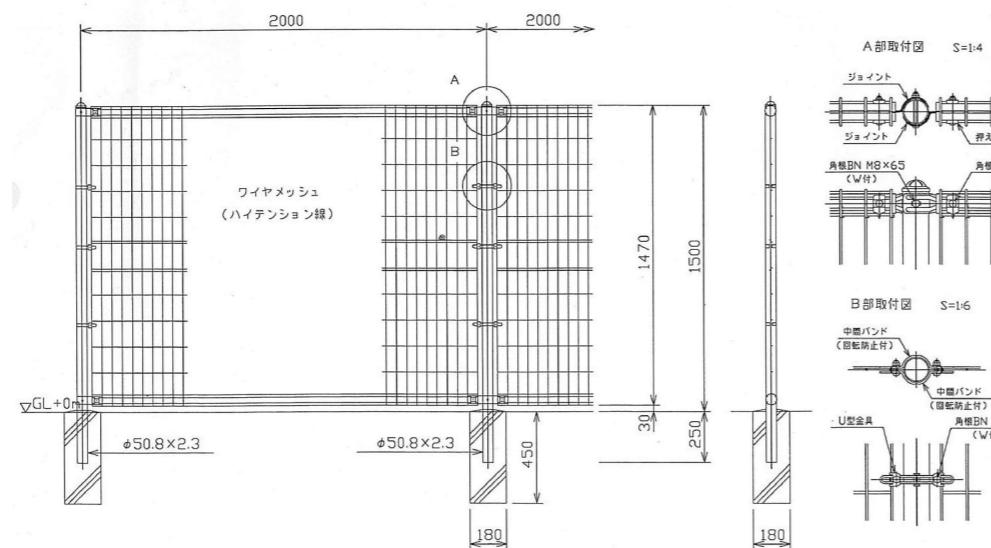




フェンス平面図
S:1/50



UN片開き門扉
H1500-50×W1000 S=1:25
(昭和57年改正の建築基準法。同施行令に基づく風圧力 GL+0mに依る)

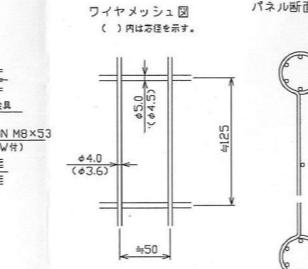


UN-A1500S-50 S=1:25
(昭和57年改正の建築基準法。同施行令に基づく風圧力 GL+0mに依る)

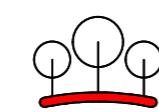
設計条件
設計荷重。。。昭和57年改正の建築基準法。同施行令に基づく風圧力に
依る。
基礎条件。。。長期許容地耐力 98 kN/m² (10 t/m²)

備考

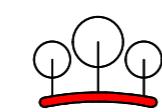
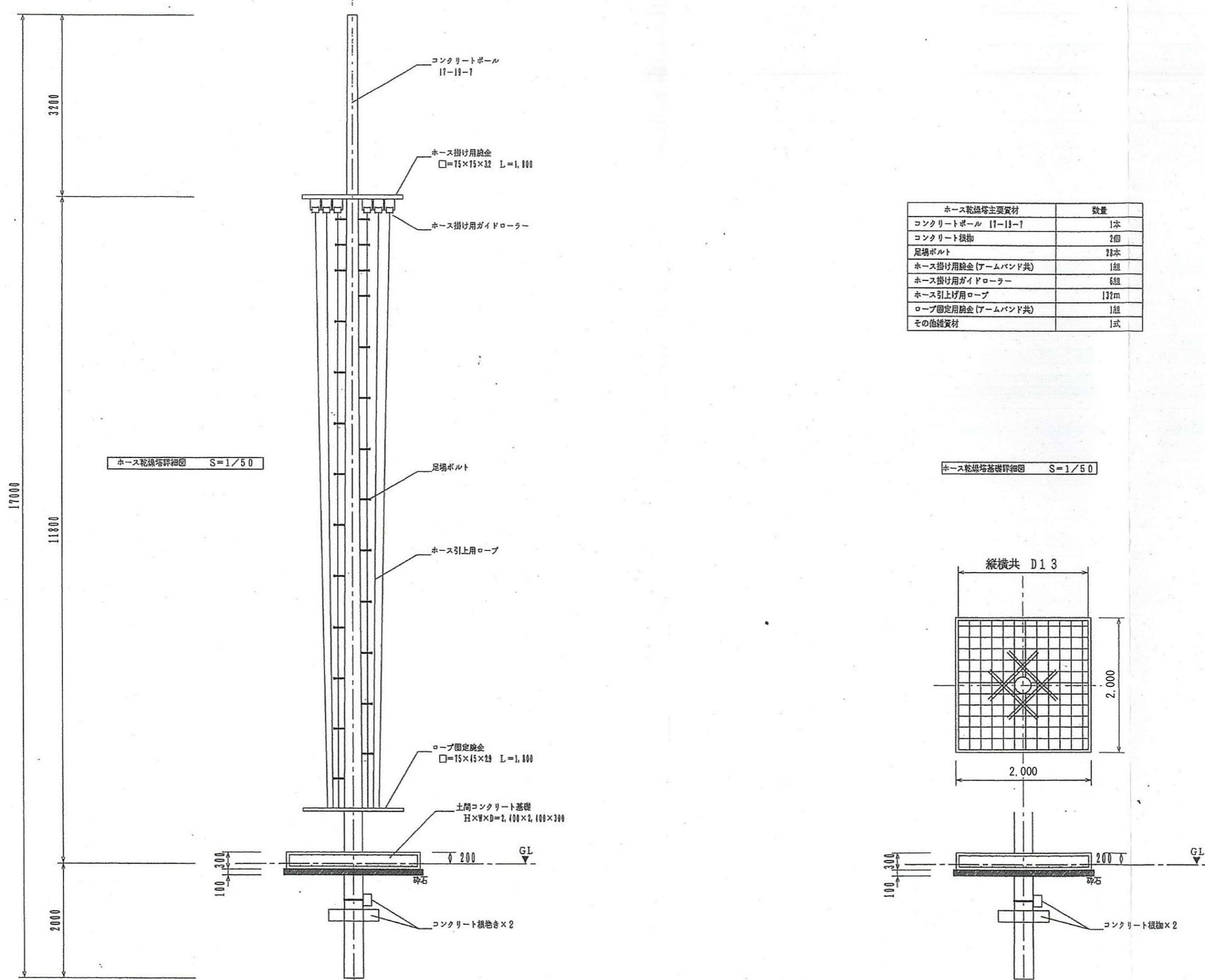
- 1. 外装について
 - ・主柱、ジョイント 垂鉛。アルミ。マグネシウム合金めっきの上アクリル系樹脂静電粉体塗装
 - ・押さえ金具 垂鉛。アルミ合金めっきの上アクリル系樹脂静電粉体塗装
 - ・バンド 垂鉛。アルミ合金めっきの上アクリル系樹脂静電粉体塗装
 - ・ワイヤメッシュ 垂鉛めっきの上PVC樹脂静電粉体塗装



- ・U型金具 垂鉛。アルミ。マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
- ・ボルト、ナット類 溶融垂鉛めっきの上防錆着色処理としワッシャは溶融垂鉛めっきのみ



ホース乾燥塔 ※全て撤去



有限
会社 環境デザイン工房
一級建築士事務所登録 第20010085号
一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也

担当:

二級建築士 第17698号

山本 雅人

工事名称

名取市消防団増田分団第3部施設解体工事

縮尺
A3:S=1/71
A2:S=1/50

図面名称

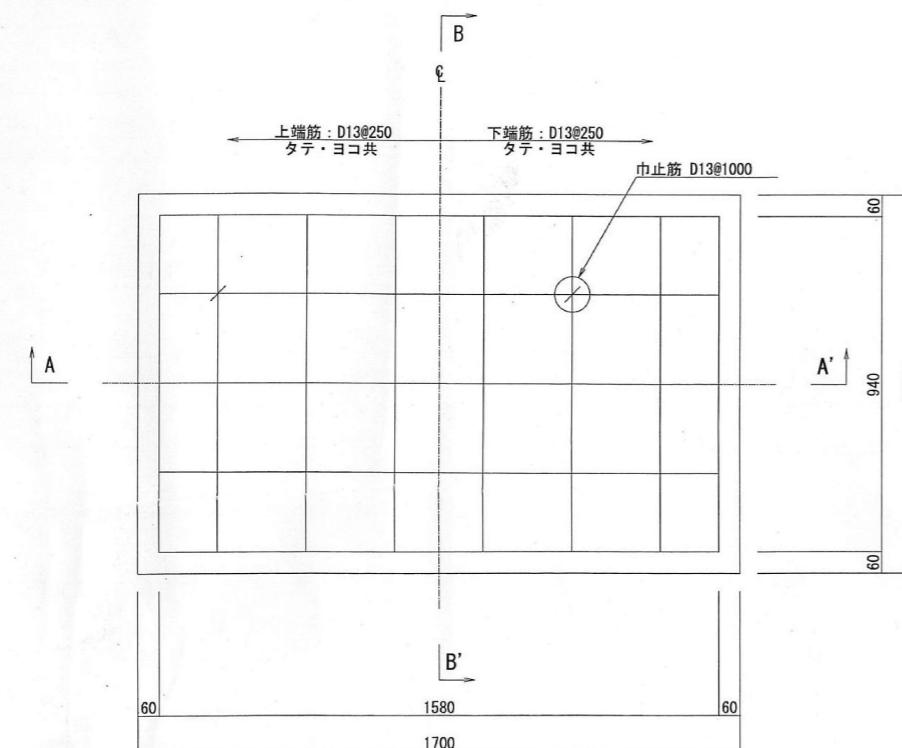
立面図・基礎図 (ホース乾燥塔及び基礎 撤去図)

日付 R6.

解体A-15

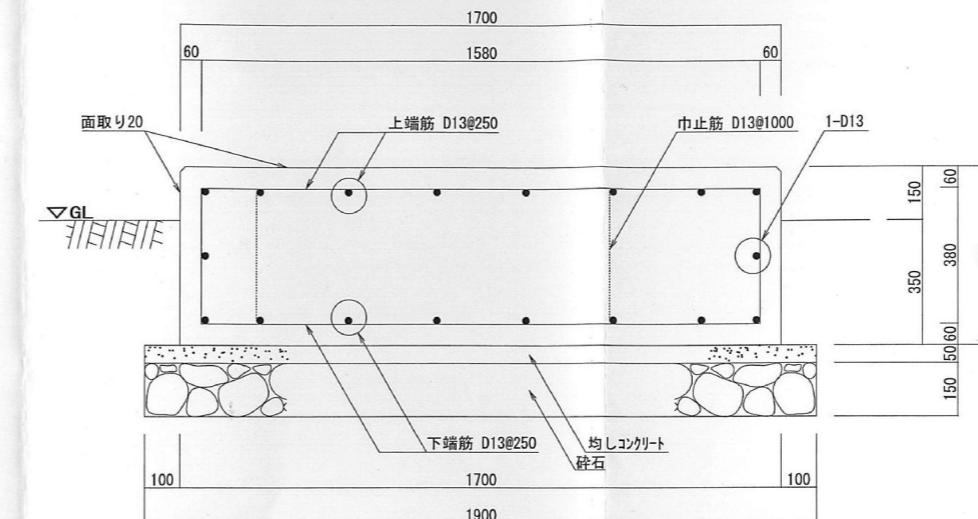
No.

平面図
S=1/15

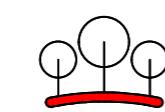
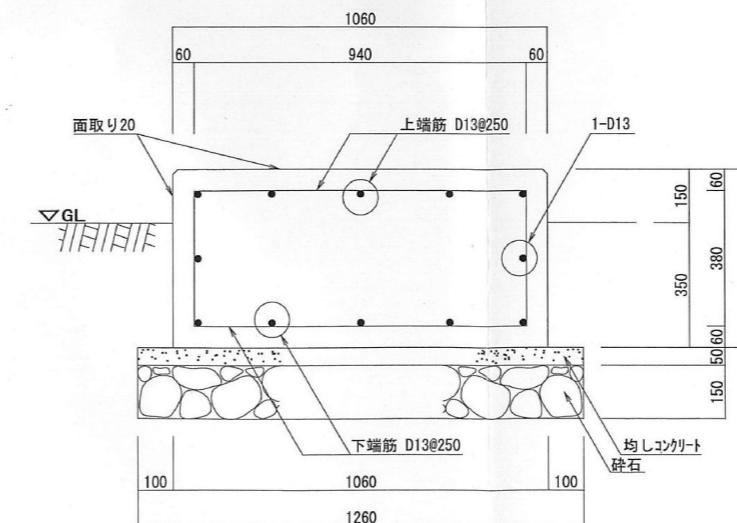


特記	
1) コンクリートの基準強度 設計 : 24N/mm ²	
2) 捨てコンの基準強度 : 18N/mm ²	
3) 鉄筋の材質 D16以下 : SD295A	

A-A' 断面図
S=1/15



B-B' 断面図
S=1/15

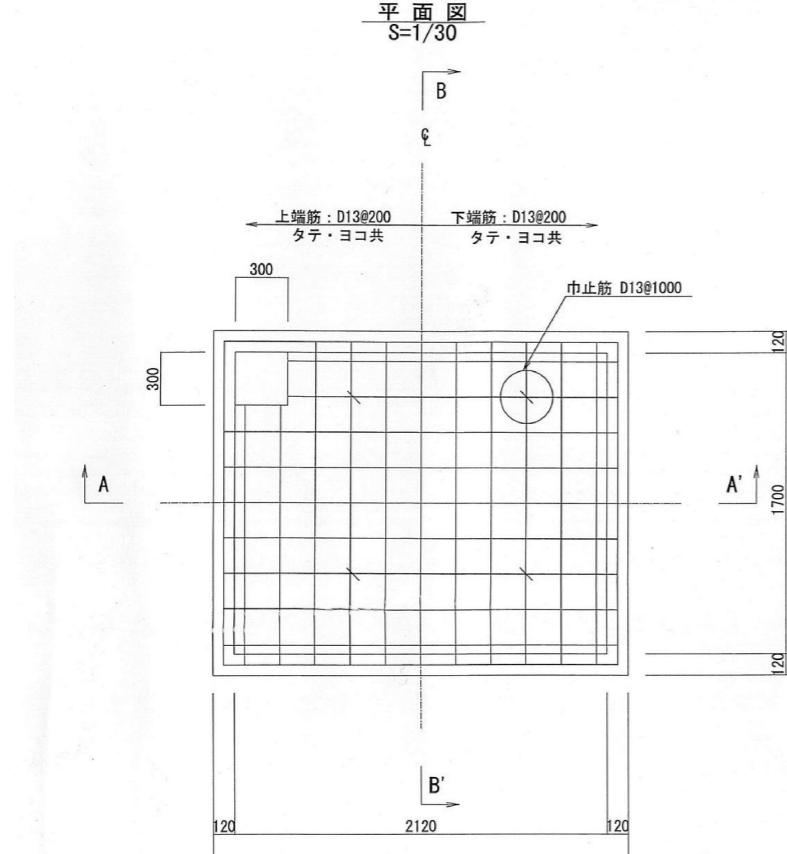


有限会社 環境デザイン工房
一級建築士事務所登録 第20010085号
一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也

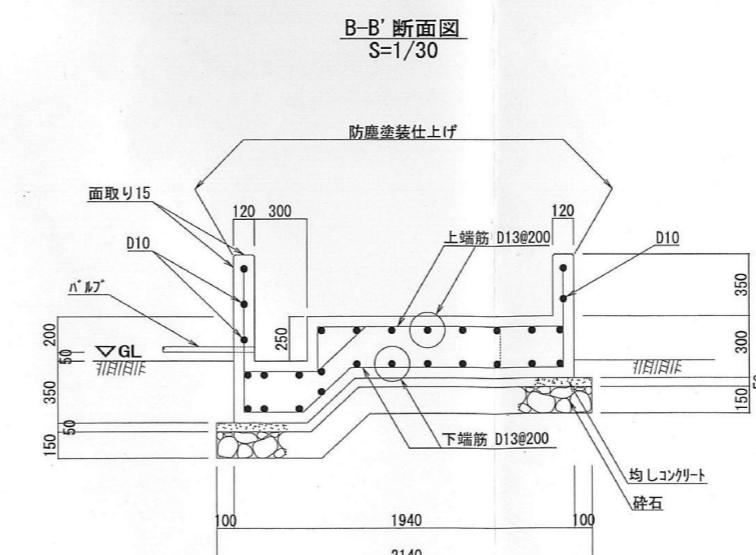
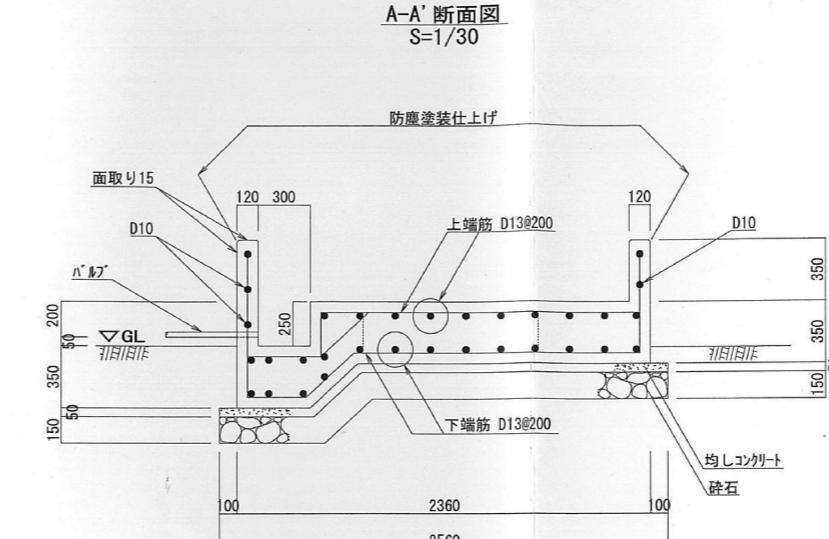
工事名称 名取市消防団増田分団第3部施設解体工事
担当:二級建築士 第17698号 山本 雅人
図面名称 平面図・断面図 (発電機基礎 撤去図)

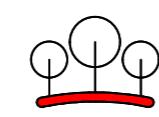
A3:S=1/21
縮尺 A2:S=1/15
日付 R6.
No.

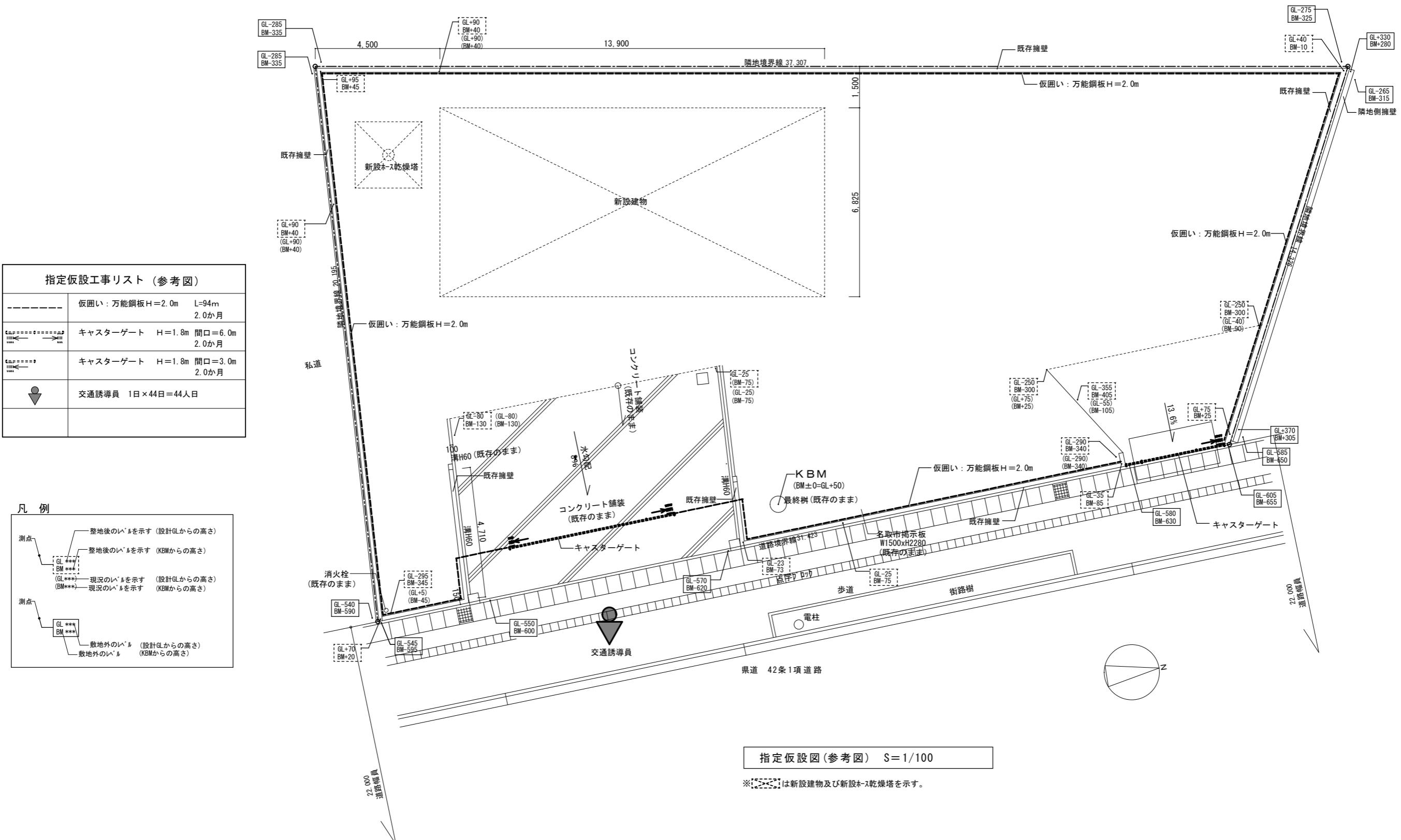
解体A-16



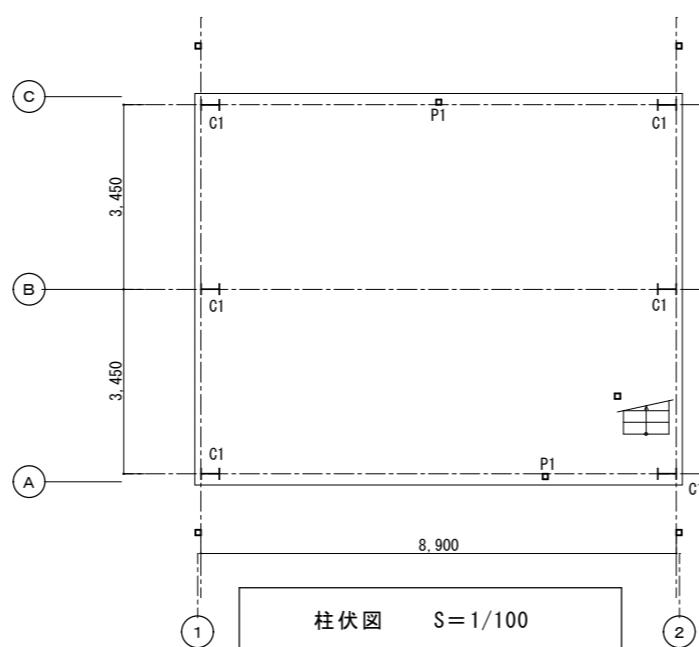
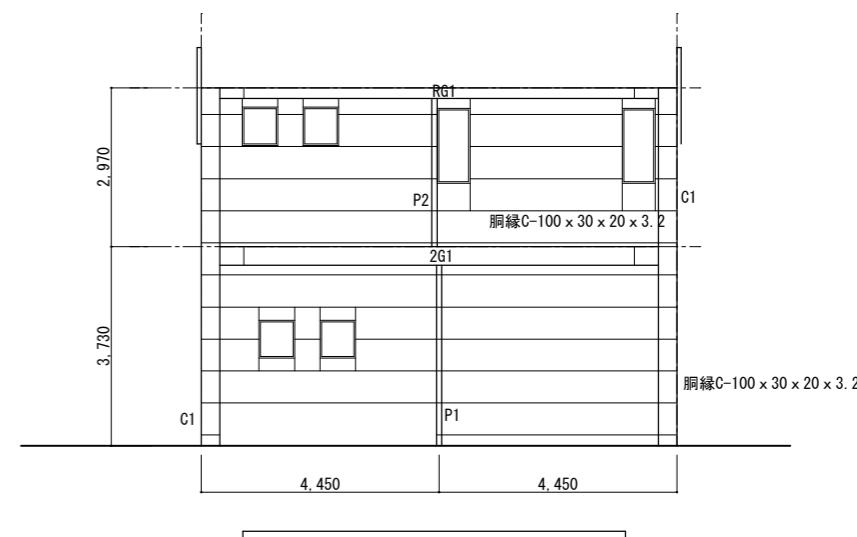
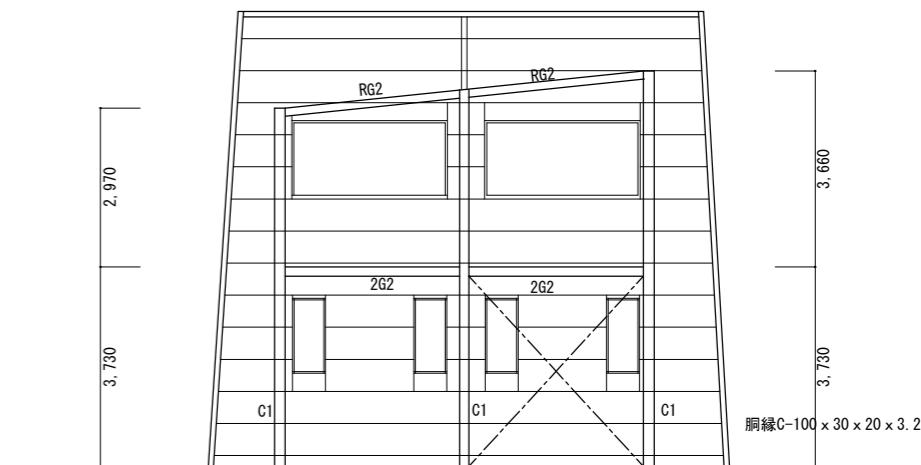
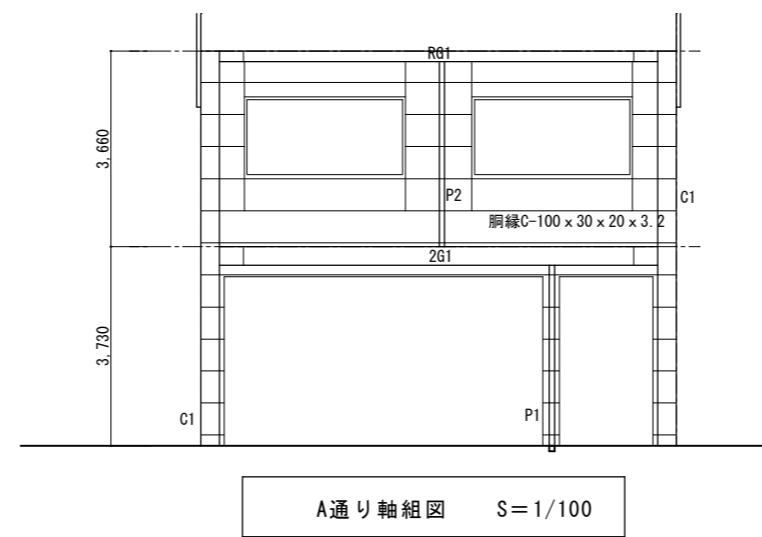
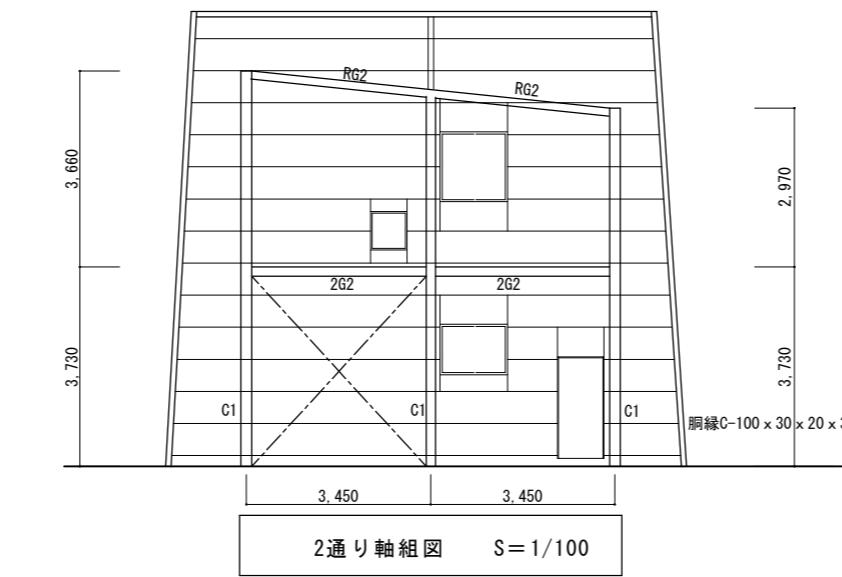
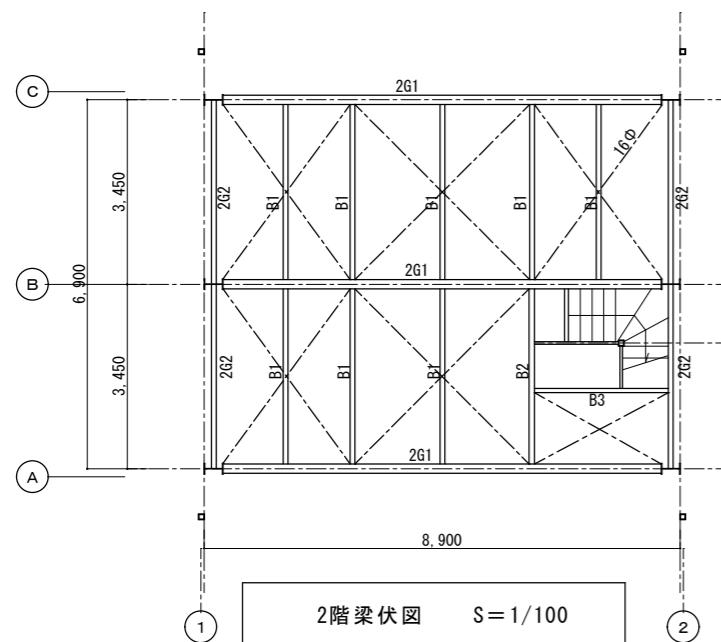
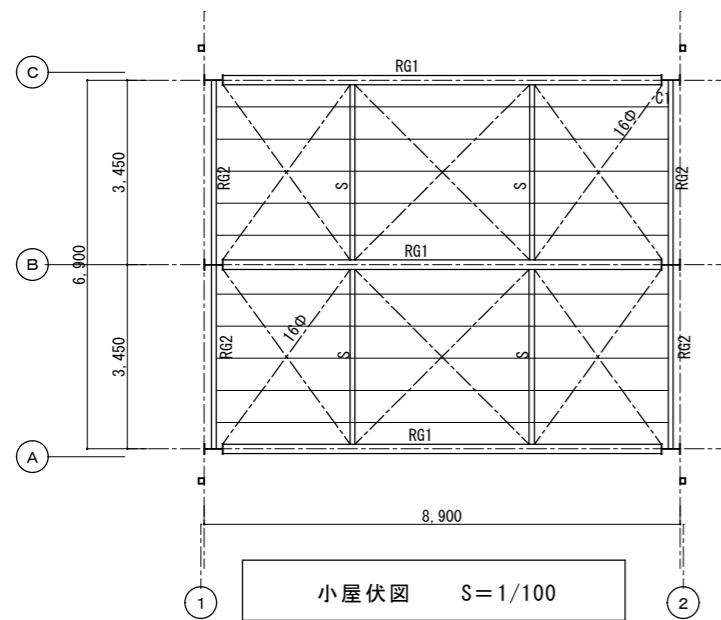
特記	
1)	コンクリートの基準強度 設計: 24N/mm ²
2)	捨てコンの基準強度: 18N/mm ²
3)	鉄筋の材質 D16以下: SD295A



 有限会社 環境デザイン工房 <small>一級建築士事務所登録 第20010085号 一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也</small>	工事名称 名取市消防団増田分団第3部施設解体工事 <hr/> 図面名称 平面図・断面図（南側防油提基礎 撤去図）	A2:S=1/42 縮尺 A2:S=1/30 日付 R6. No.
	担当:二級建築士 第17698号 山本 雅人	

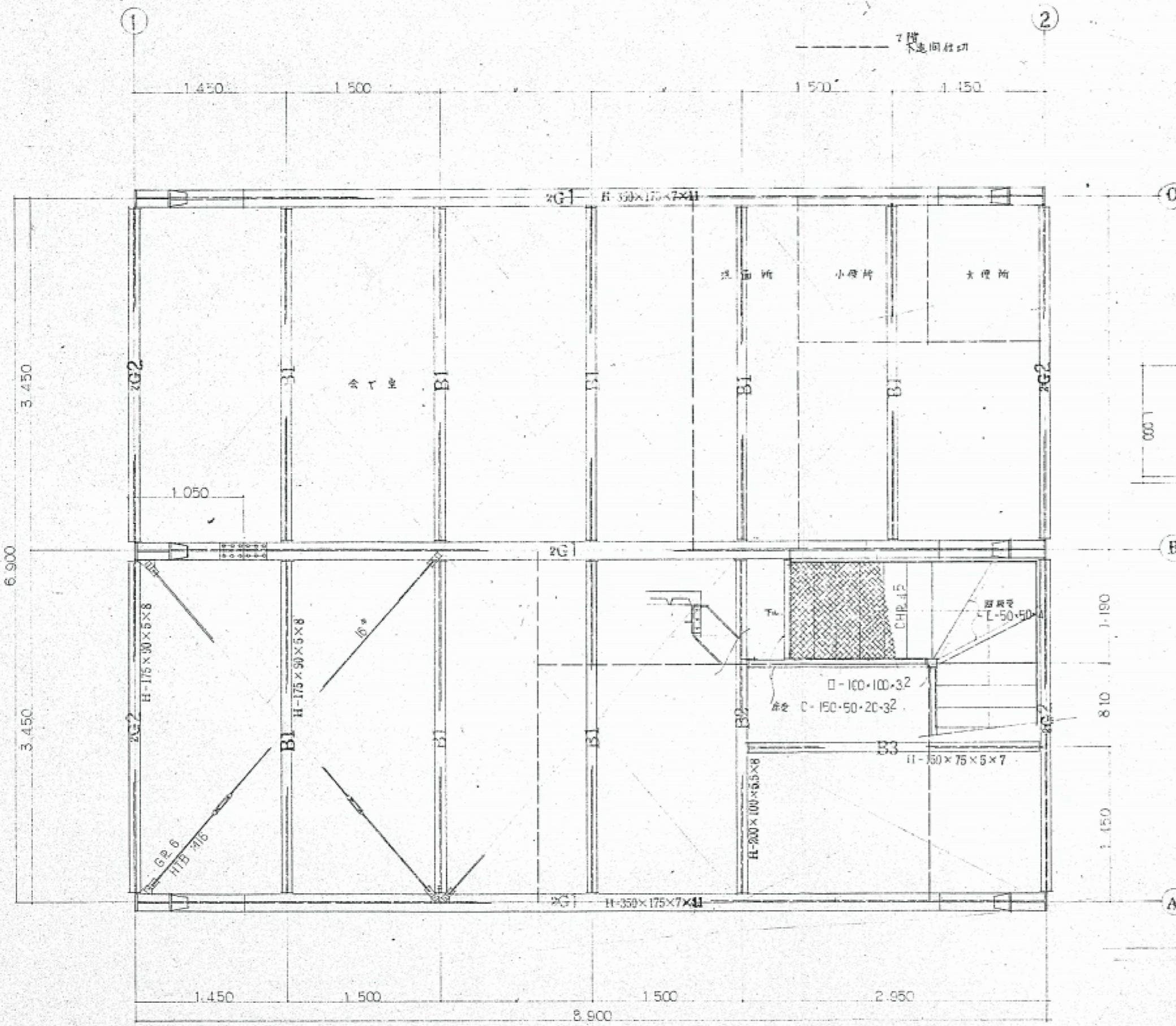
240.24m²

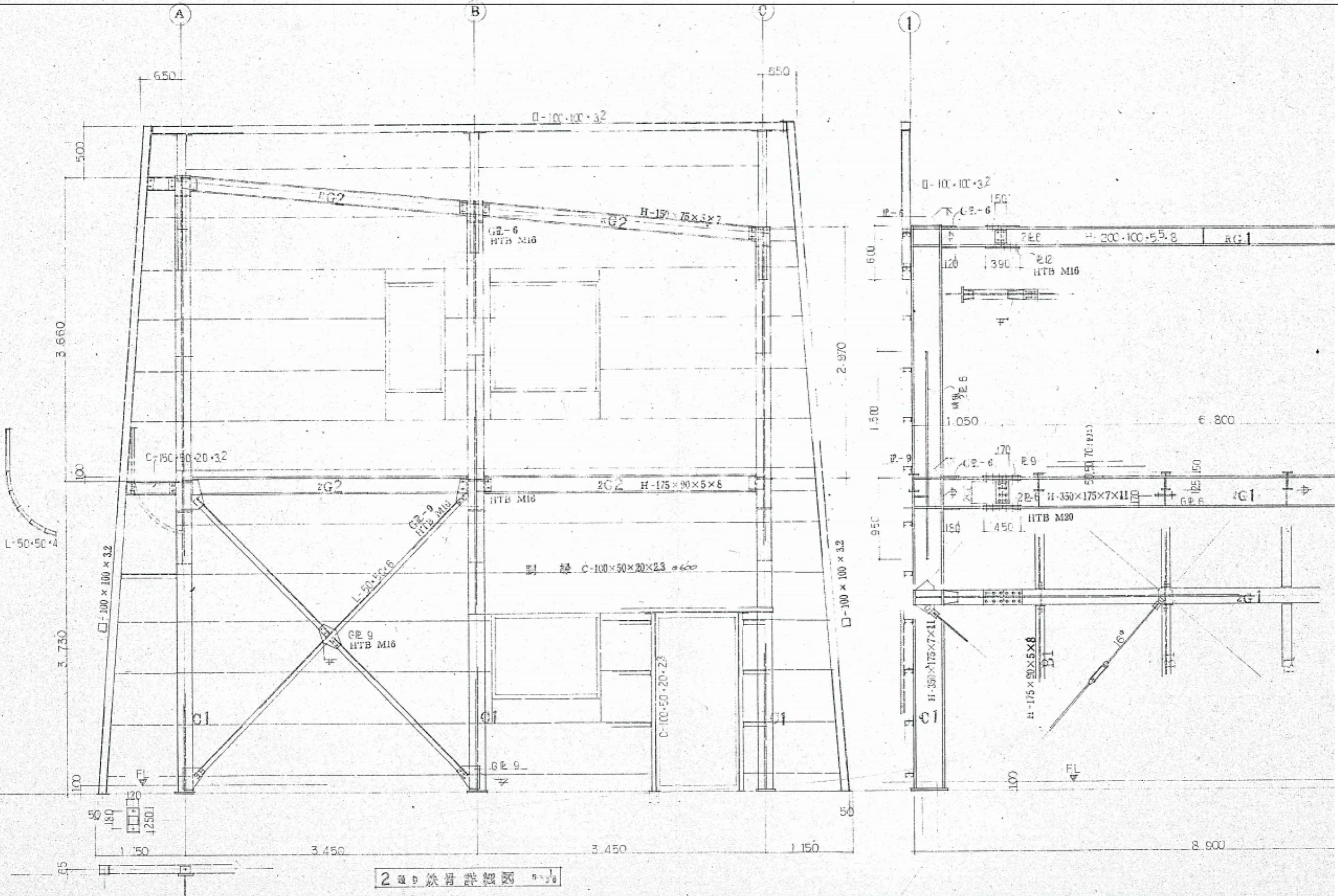
有限会社 環境デザイン工房	工事名称	名取市消防団増田分団第3部施設解体工事	A2:S=1/100 縮尺 A3:S=1/141
	担当: 二級建築士 第17698号 山本 雅人		
	図面名称 指定仮設図 (参考図)		日付 2025.3

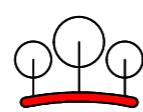
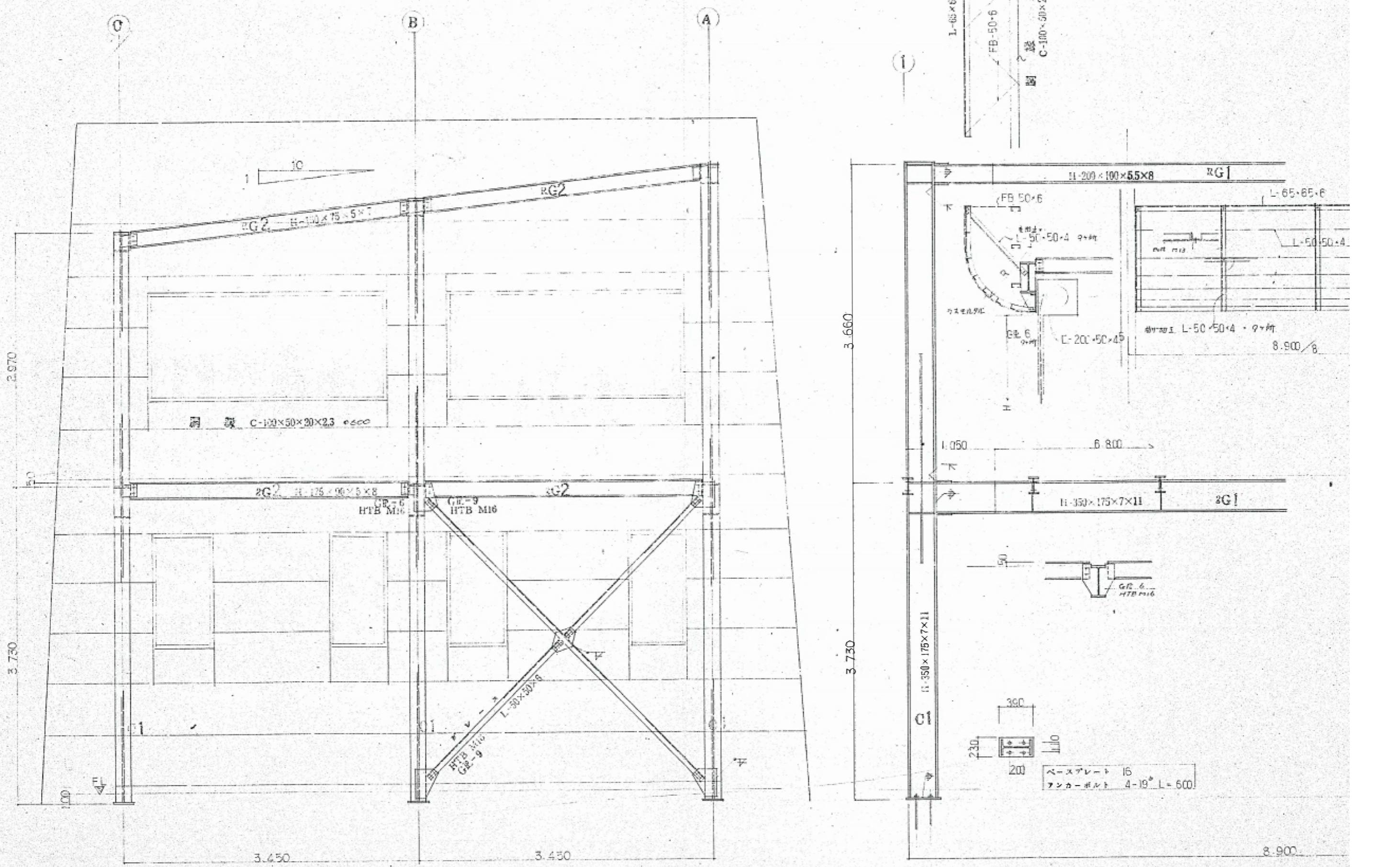


部材リスト表

C1	H-350 x 175 x 7 x 11
2G1	H-350 x 175 x 7 x 11
2G2・B1	H-175 x 90 x 5 x 8
RG1・B2	H-200 x 100 x 5.5 x 8
RG2・B3	H-150 x 75 x 5 x 7
P1	H-125 x 125 x 6.5 x 9
P2	□-100 x 100 x 3.2
S	2C-125 x 50 x 20 x 3.2
母屋	C-75x45x15 x 2.3
脇縁	C-100x50x20 x 3.2 A, C通り
脇縁	C-100x50x20 x 2.3 1, 2通り





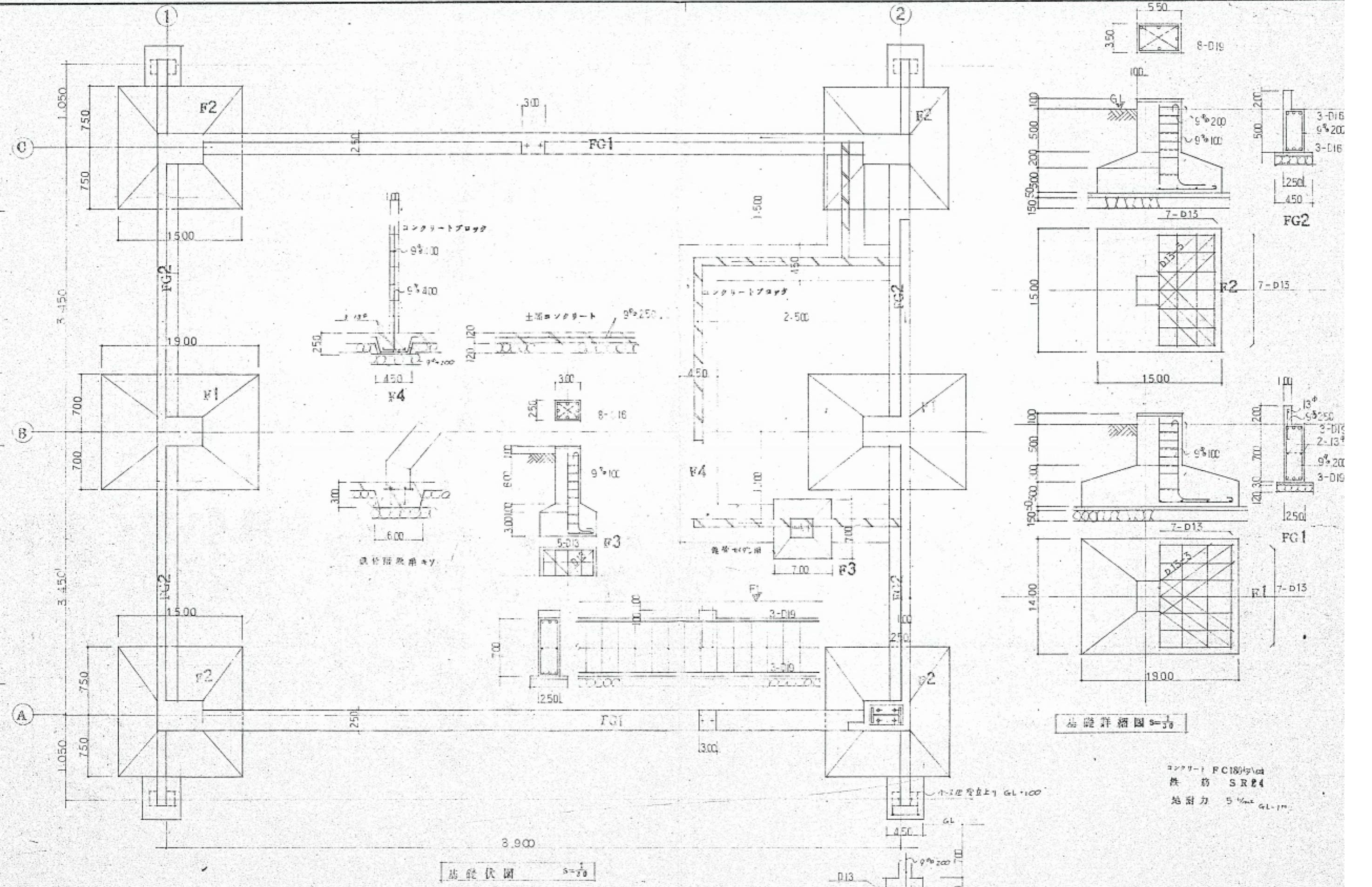


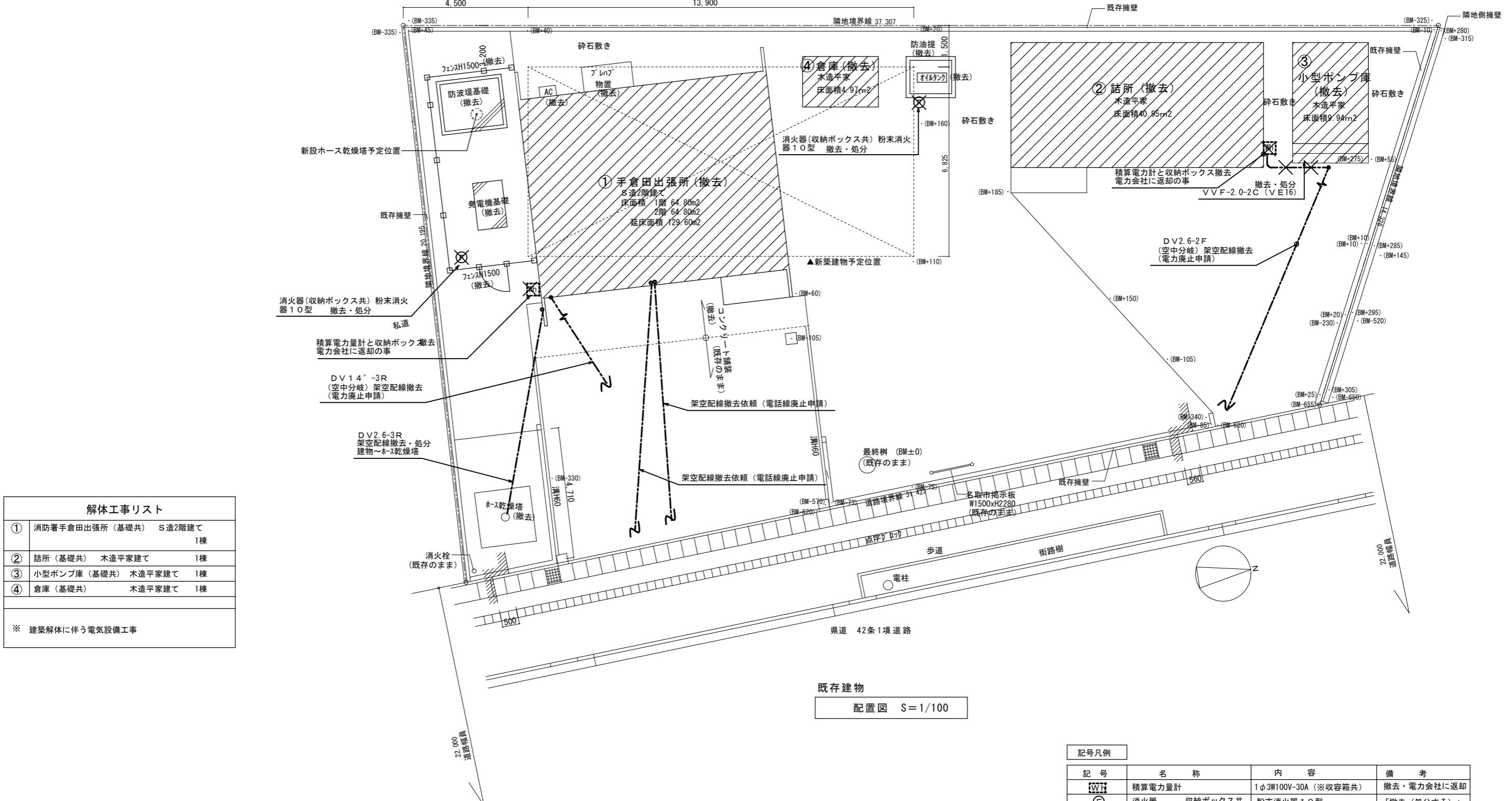
有限
会社 環境デザイン工房
一級建築士事務所登録 第20010085号
一級建築士登録 第226891号 秋山 哲也
担当:二級建築士 第17698号
山本 雅人

工事名称 名取市消防団増田分団第3部施設解体工事
図面名称 構造 1通り鉄骨階段詳細図 (手倉田出張署 撤去図)

A3:S=1/42
縮尺 A2:S=1/30
日付 R6.
N.o.

解体S-4



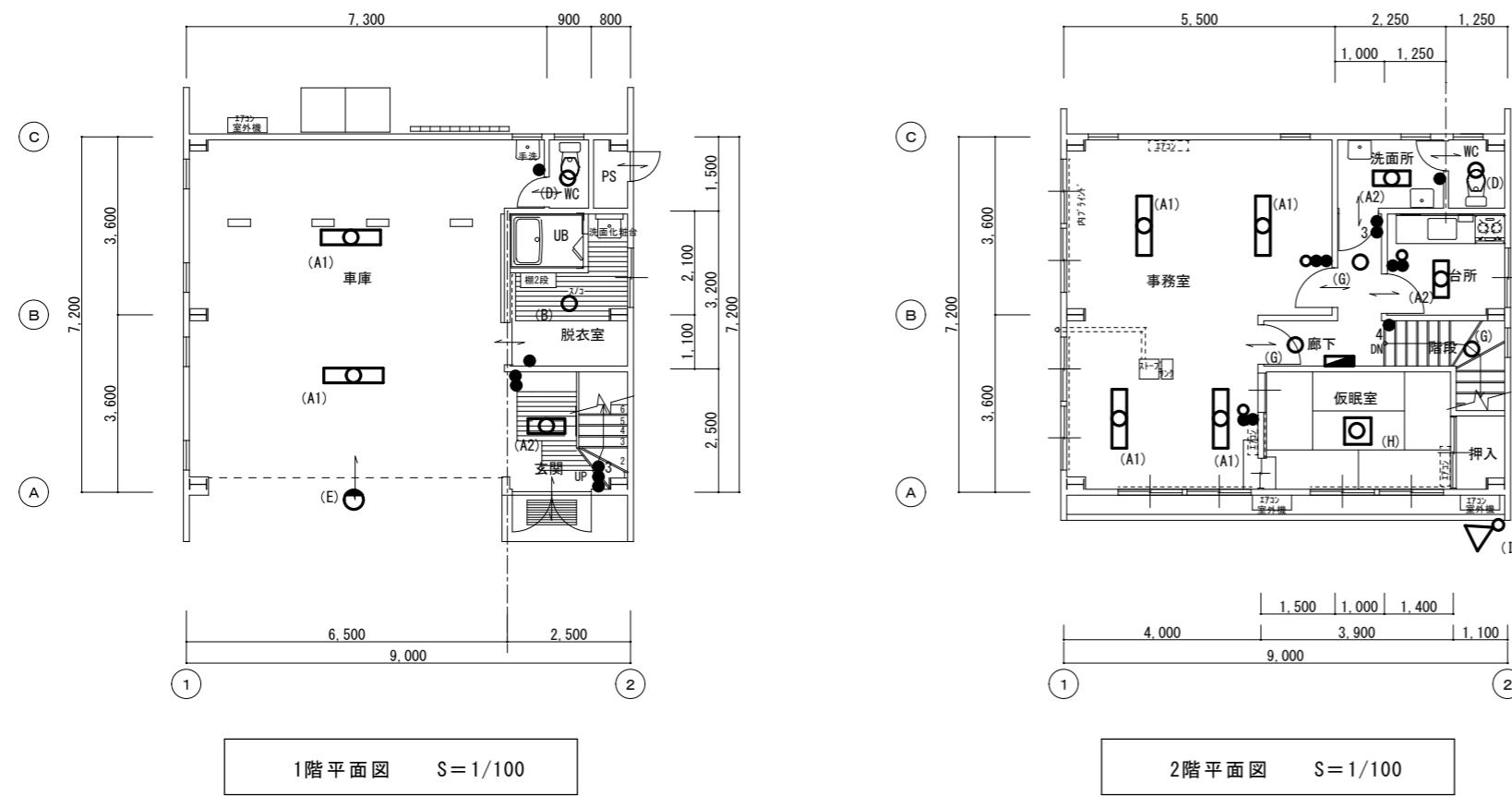


※電話線撤去依頼はNTTに連絡して対応の事。
※電力廃止申請を行う架空配線撤去後の配線は、東北電力に返却する事。

有限 会社	環 境 デ ザ イ ン 工 房	工事名称	名取市消防団増田分団第3部施設解体工事	A2:S=1/100
		図面名称	電気設備 撤去配置図	縮尺 A3:S=1/141

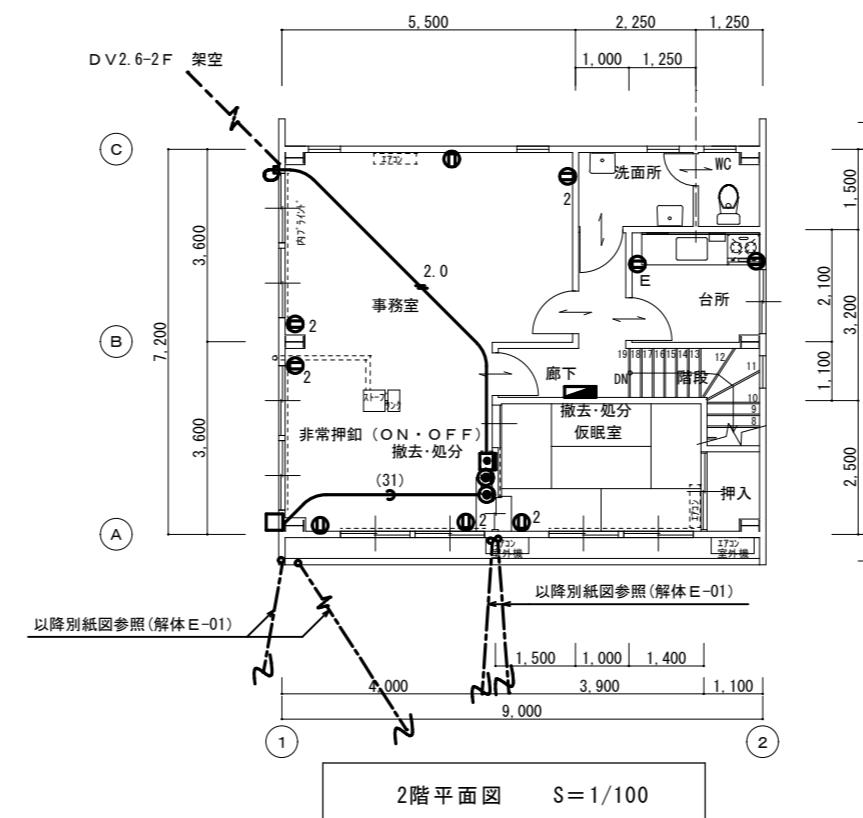
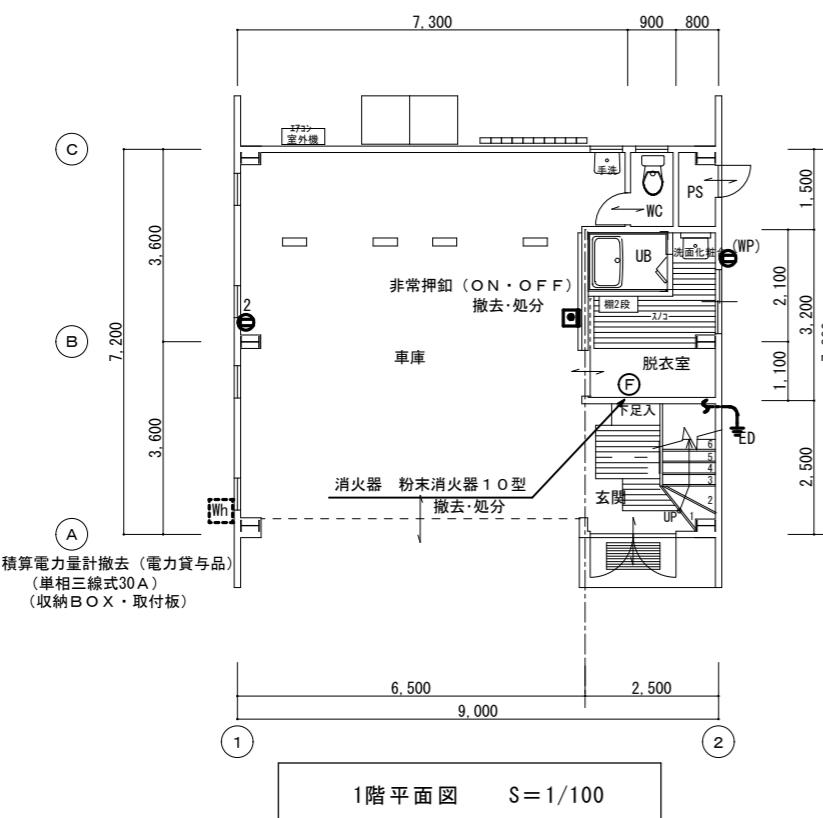
解体 E-01

No.



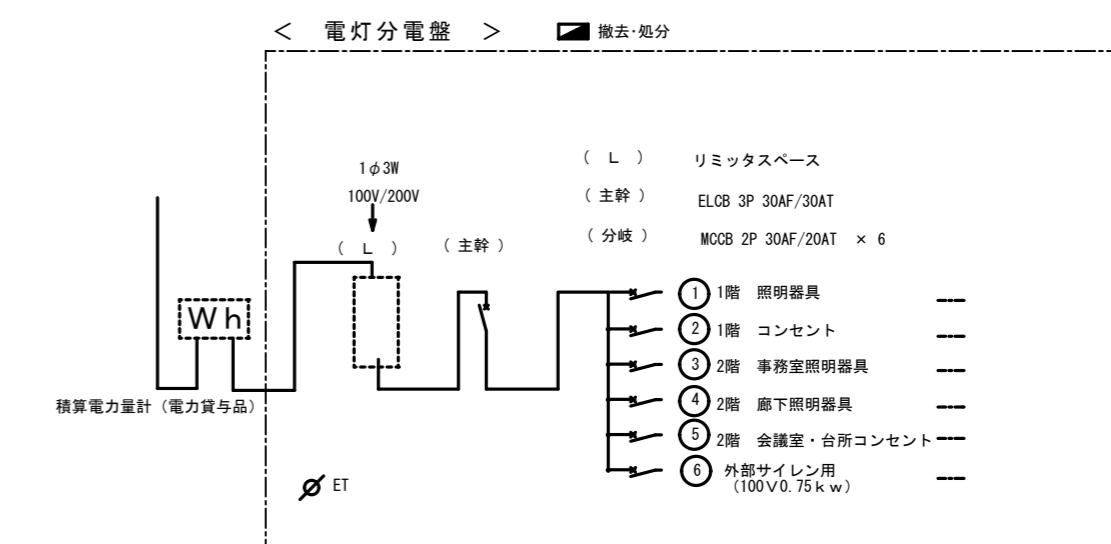
現況建物電気設備撤去機器内訳表（主要機器）				
機器	主仕様	数量	摘要	
分電盤	主：3P30A 枝：6回路（予備スペース2回路含む）	1面		
	FL40W×2 富士型	(A1)	6台	
	FL20W×2富士型	(A2)	3台	
	IL40W直付シーリング（グローブ）	(B)	1台	
	IL40W直付シーリング（コップ型）	(D)	2台	
	IL60W(赤色灯・防雨型※自動点滅器共)	(E)	1台	
	IL40W直付シーリング	(G)	3台	
	FCL30W×2 和風ペンダント	(H)	1台	
	投光器 R F 1 0 0 W (WP)	(I)	1台	
埋込スイッチ	● 1P15A	3組		
	● ● 1P15A×2	1組		
	● ● 1P15A×2 + P L	3組		
	● 3 1P15A×2+3W15A	1組		
	● 3 3W15A	1組		
	● 3 1P15A+3W15A	1組		
	● 4 4W15A	1組		
			「撤去（処分する）」	
			産業廃棄物処理	

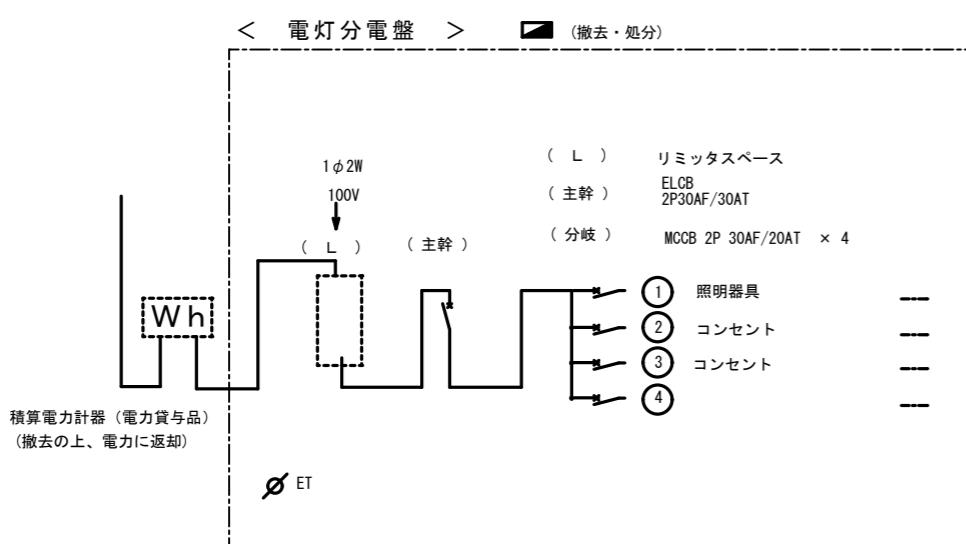
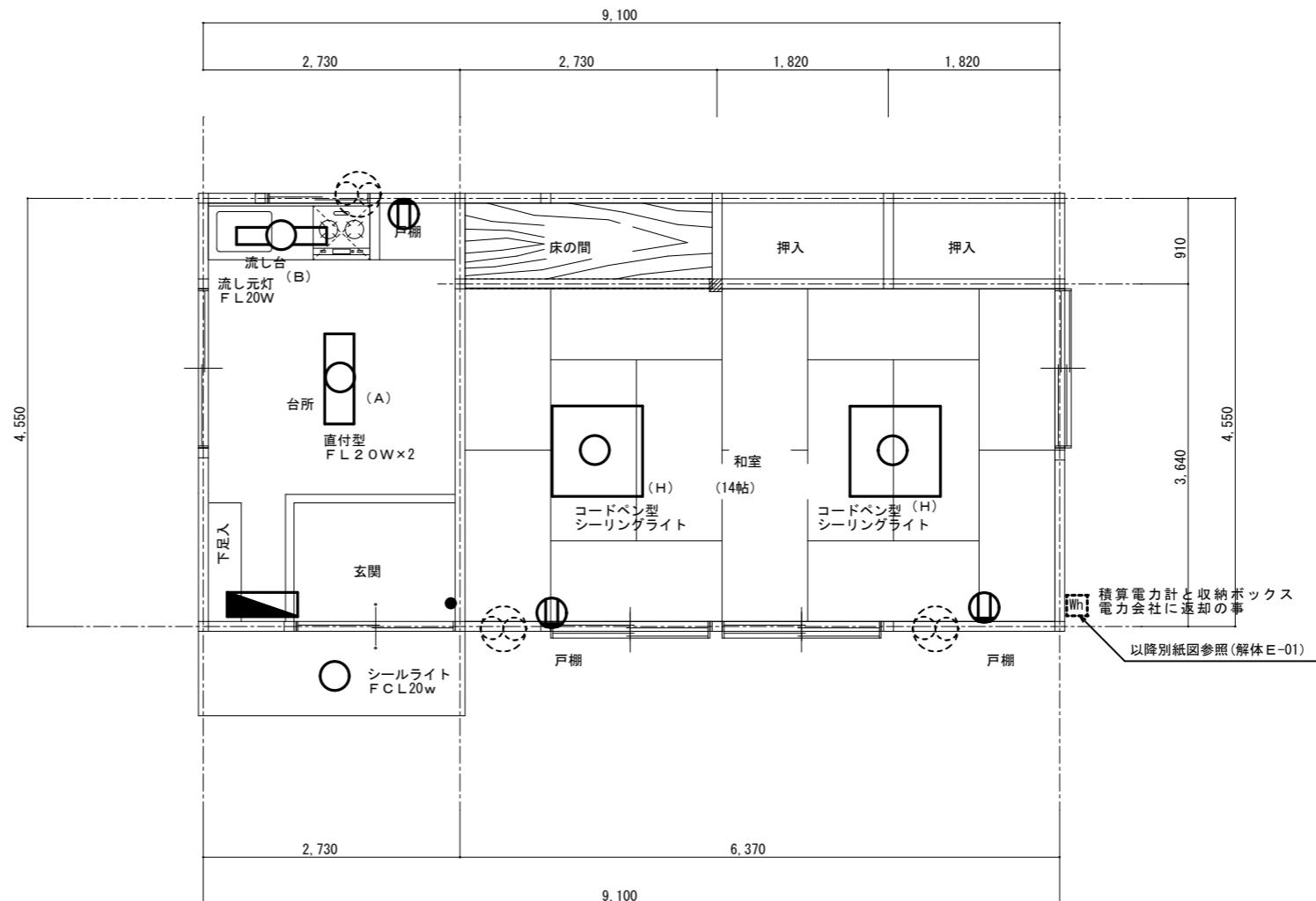
「撤去（処分する）」



現況建物電気設備撤去機器内訳表 (主要機器)

機器	主仕様	数量	摘要
埋込コンセント ①	2P15A	3組	「撤去(処分する)」
②	2P15A×2	6組	産業廃棄物処理
③ E	2P15AE×1	1組	
④ (WP)	2P15A×2(防雨型)	1組	
消火器 ⑤	粉末消火器10型	1ヶ所	

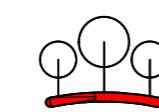




平面図 S=1/50

床面積41.41m²

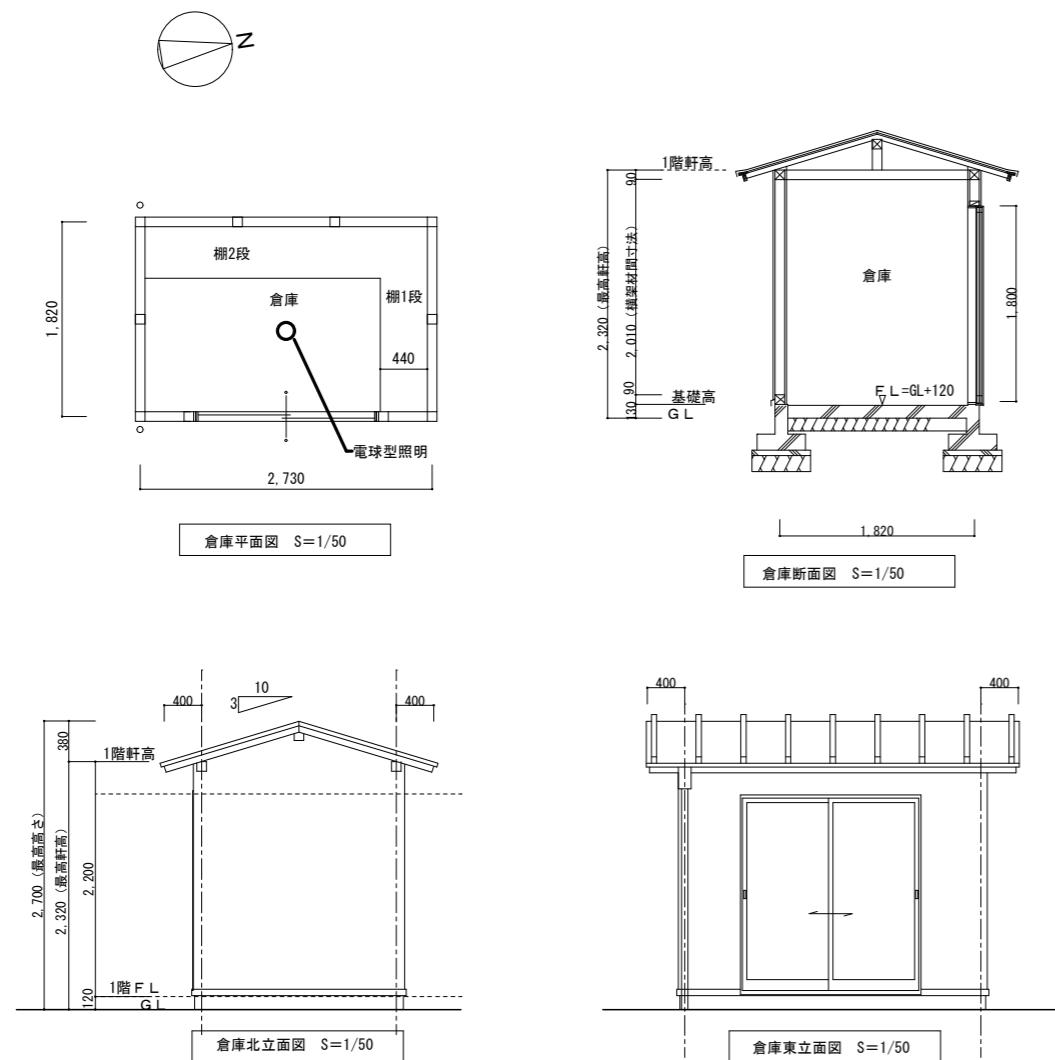
※現況建物解体に伴い、電気設備は全て撤去処分とする。



倉庫

S=1/50

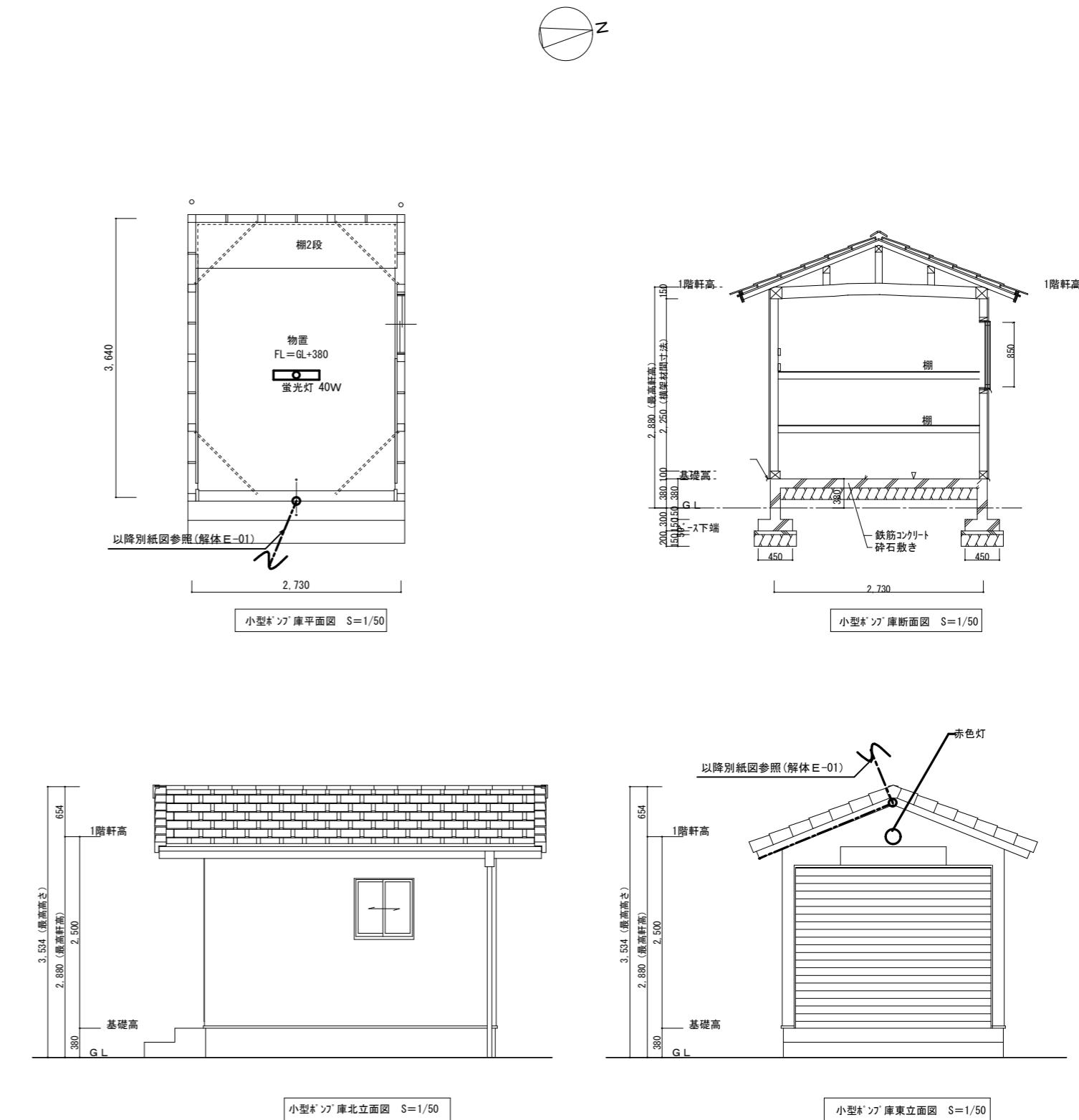
※全て撤去



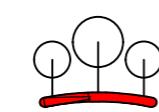
小型ポンプ庫

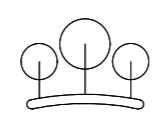
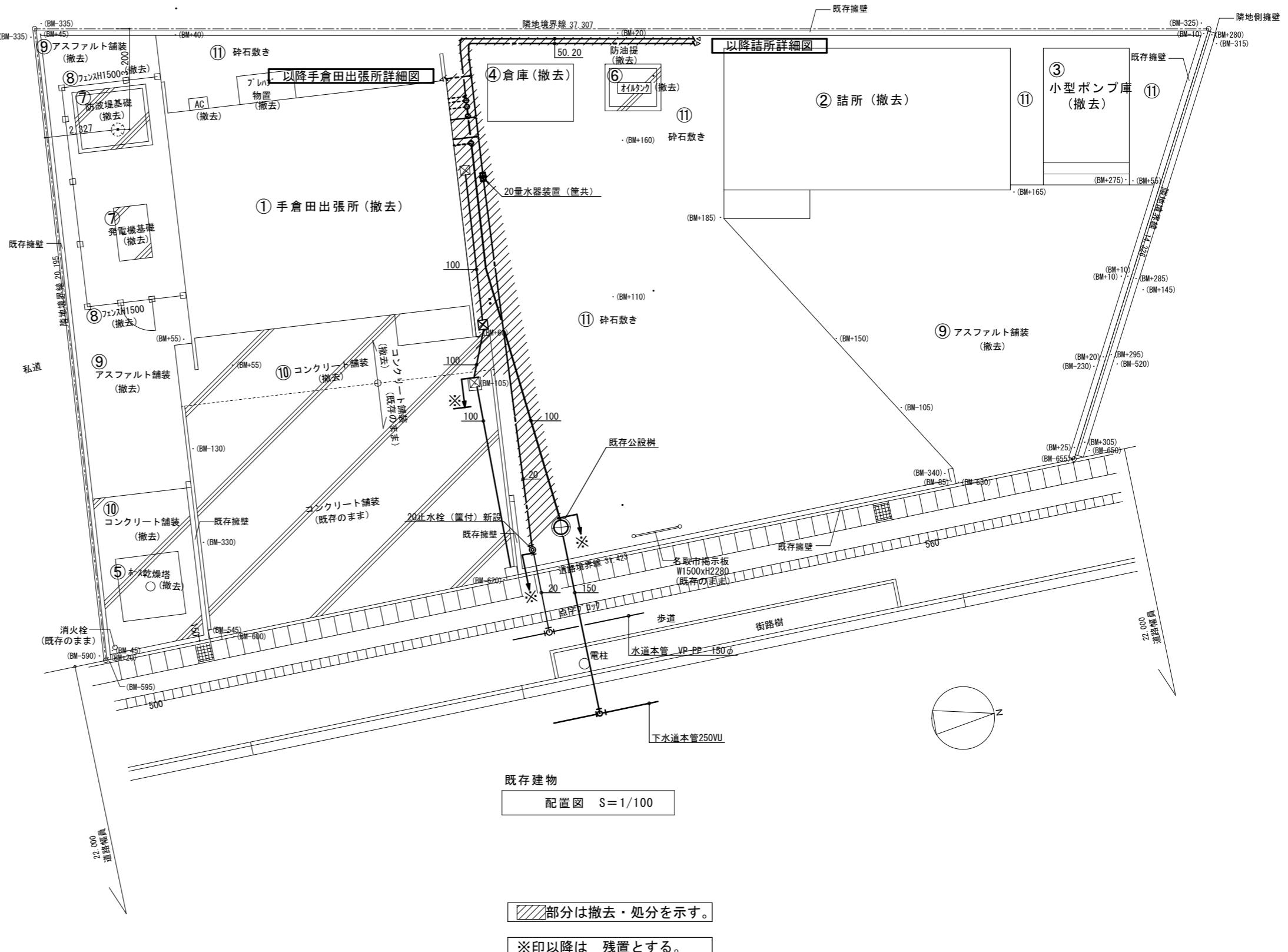
S=1/50

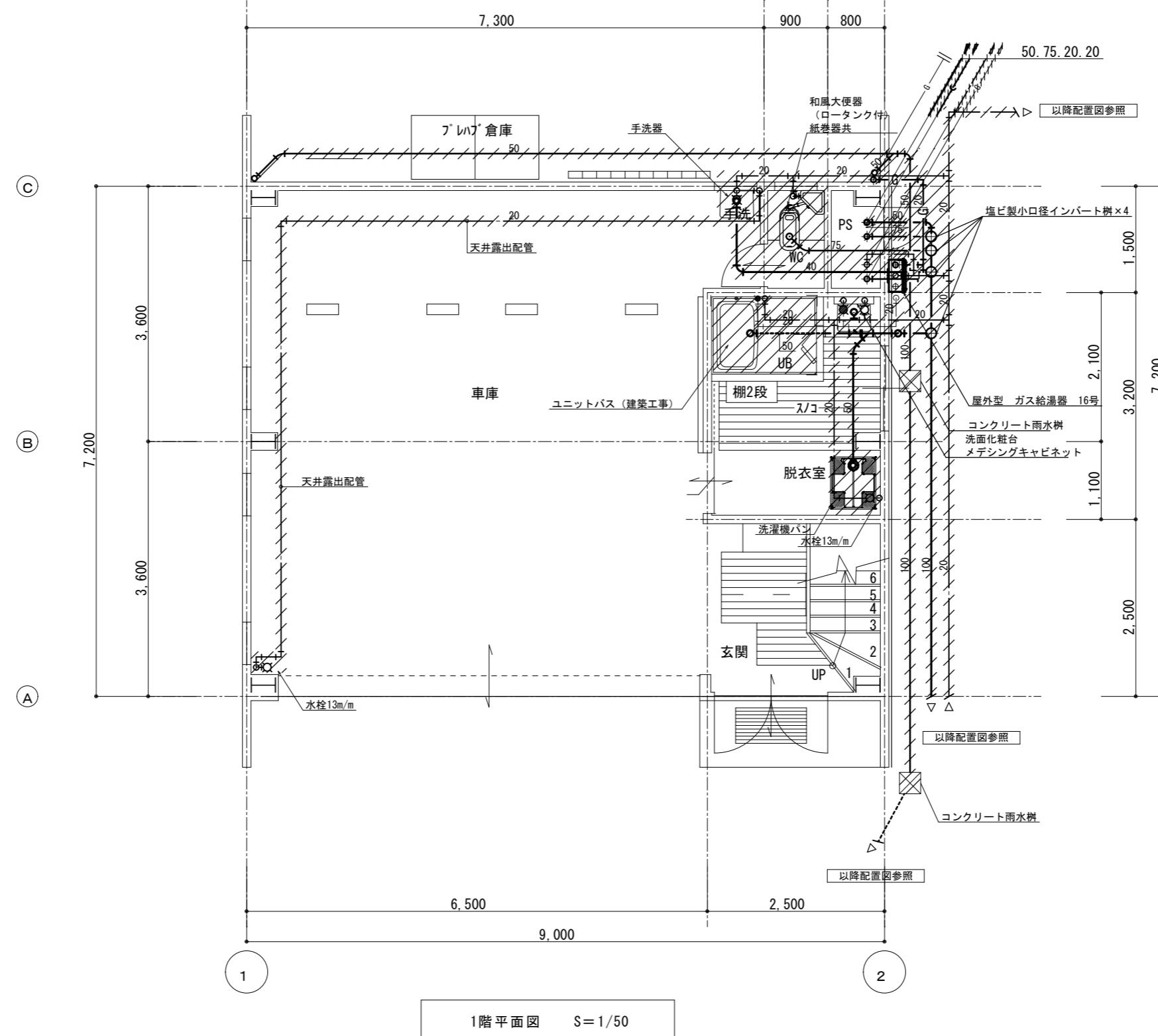
※全て撤去



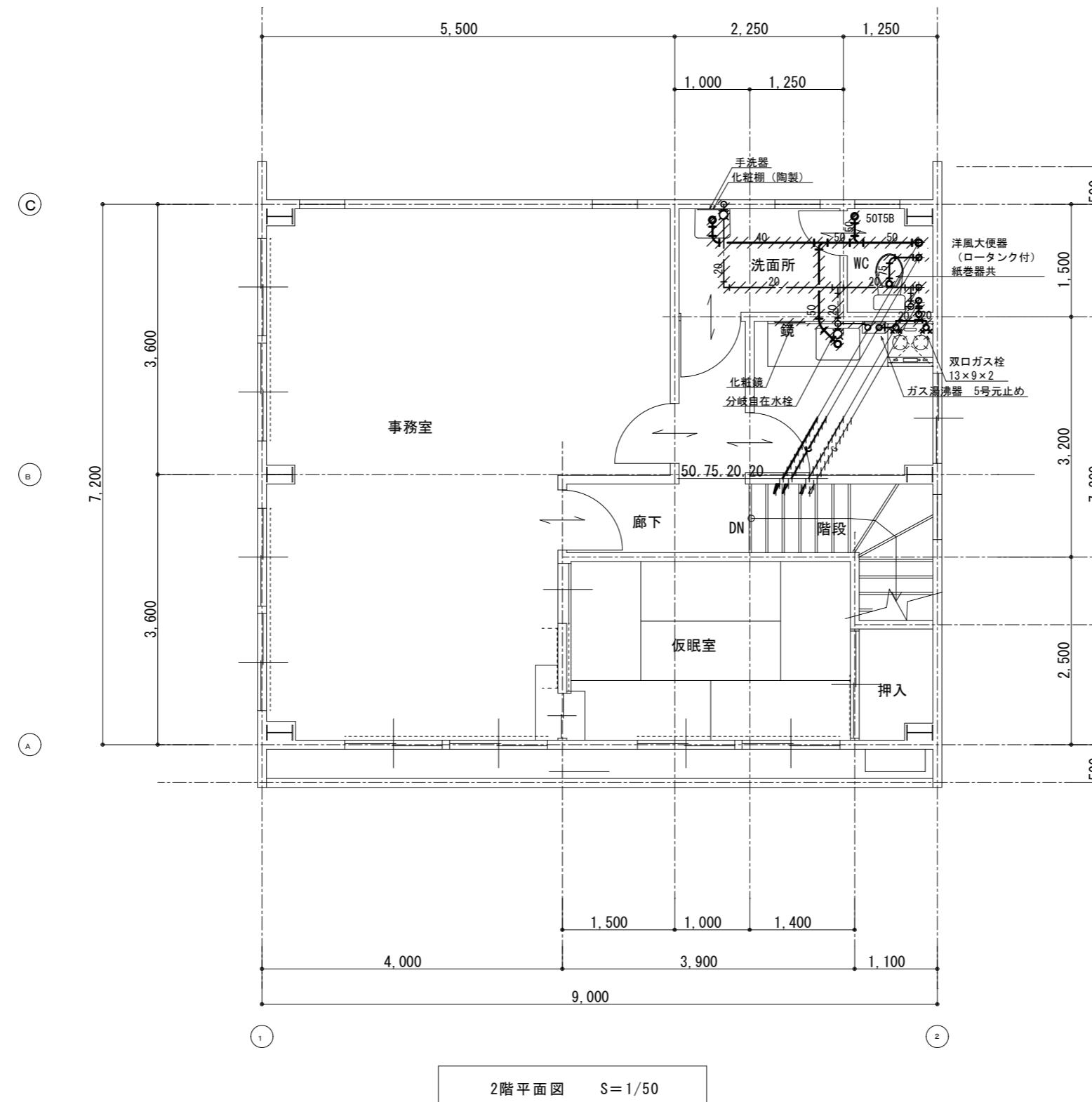
※現況建物解体に伴い、電気設備は全て撤去処分とする。



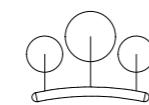




部分は撤去・処分を示す。



部分は撤去・処分を示す。



有限
会社

環境デザイン工房

一級建築士事務所登録 第20010085号
一級建築士登録 第226891号

秋山 哲也

工事名称

名取市消防団増田分団第3部施設解体工事

縮尺 A2:S=1/50

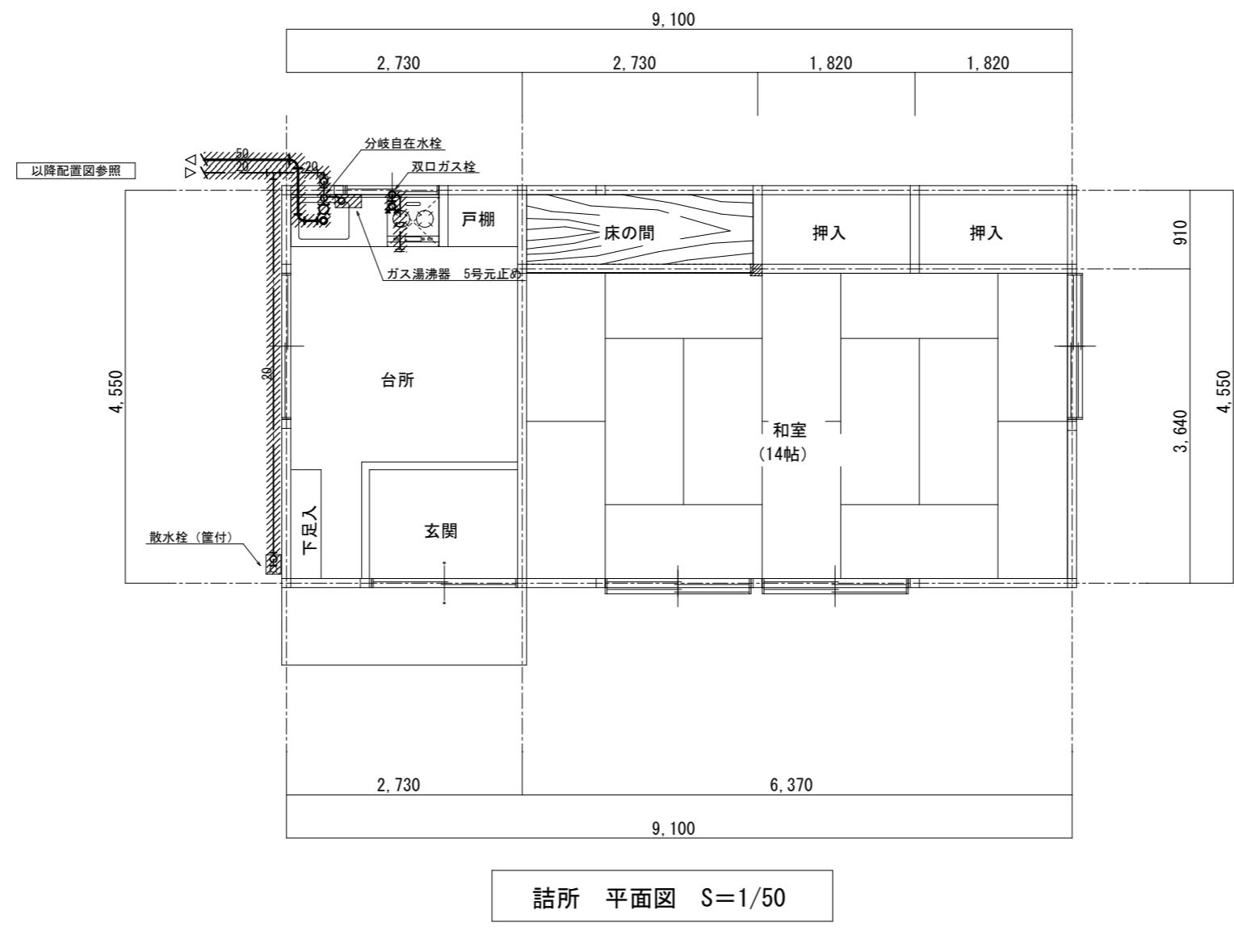
図面名称

衛生設備 2階平面図 (旧手倉田出張所 撤去図)

日付 2025.3

解体M-03

No.



部分は撤去・処分を示す。

有限 会社	環 境 デ ザ イ ン 工 房	工事名称	名取市消防団増田分団第3部施設解体工事	縮尺	A2:S=1/50
		図面名称	衛生設備 平面図 (詰所 撤去図)	日付	2025.3

一級建築士事務所登録 第20010085号
一級建築士登録 第226891号

秋山 哲也

解体M-04
No.

撤去空調機器表

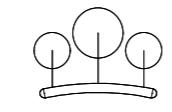
機器番号	機器名称	機器仕様	消費電力			台数	設置場所	既存製品			
			50Hz								
			Φ	V	kW						
PAC-1	空調機	型式 : 空冷ヒートポンプ・壁掛型				2	2階 事務室	MSZ-GV536S-W			
		冷房能力 : 5.6 kW (0.8~5.8 kW)	消費電力(冷房)	1	200	0.125~2.510		(三菱電機)			
		暖房能力 : 6.7 kW (0.8~8.8 kW)	消費電力(暖房)	1	200	0.125~2.970					
		付属品 : ワイヤレスリモコンスイッチ付属									
PAC-2	空調機	型式 : 空冷ヒートポンプ・壁掛型				1	2階 仮眠室	CS-2530F-W			
		冷房能力 : 2.5 kW (0.5~2.9 kW)	消費電力(冷房)	1	200	0.135~0.740		(パナソニック)			
		暖房能力 : 2.8 kW (0.4~4.4 kW)	消費電力(暖房)	1	200	0.125~1.360					
		付属品 : ワイヤレスリモコンスイッチ付属									
◎特記事項											
1. 冷媒フロン回収は本工事に含む。											

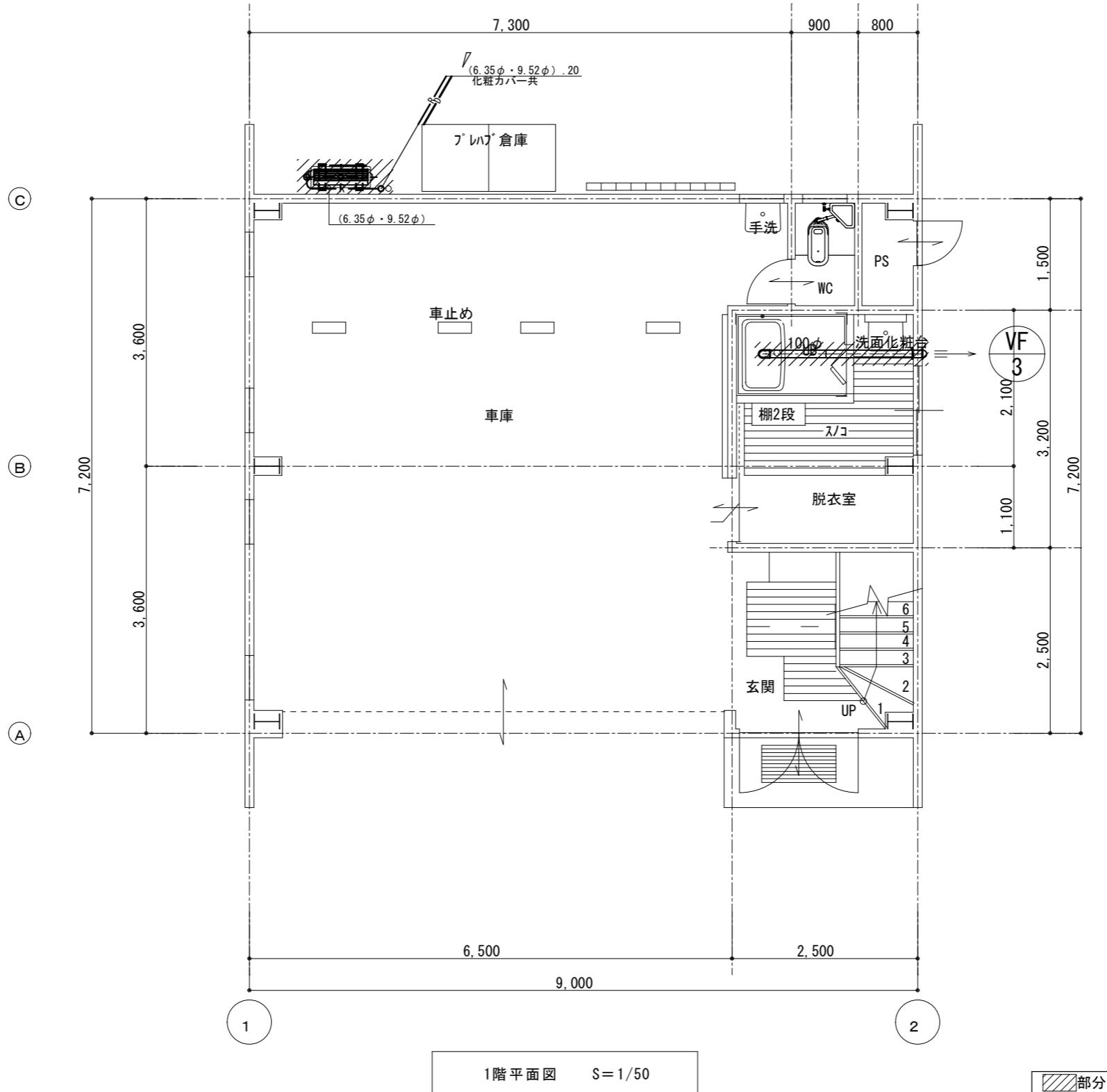
撤去換気機器表

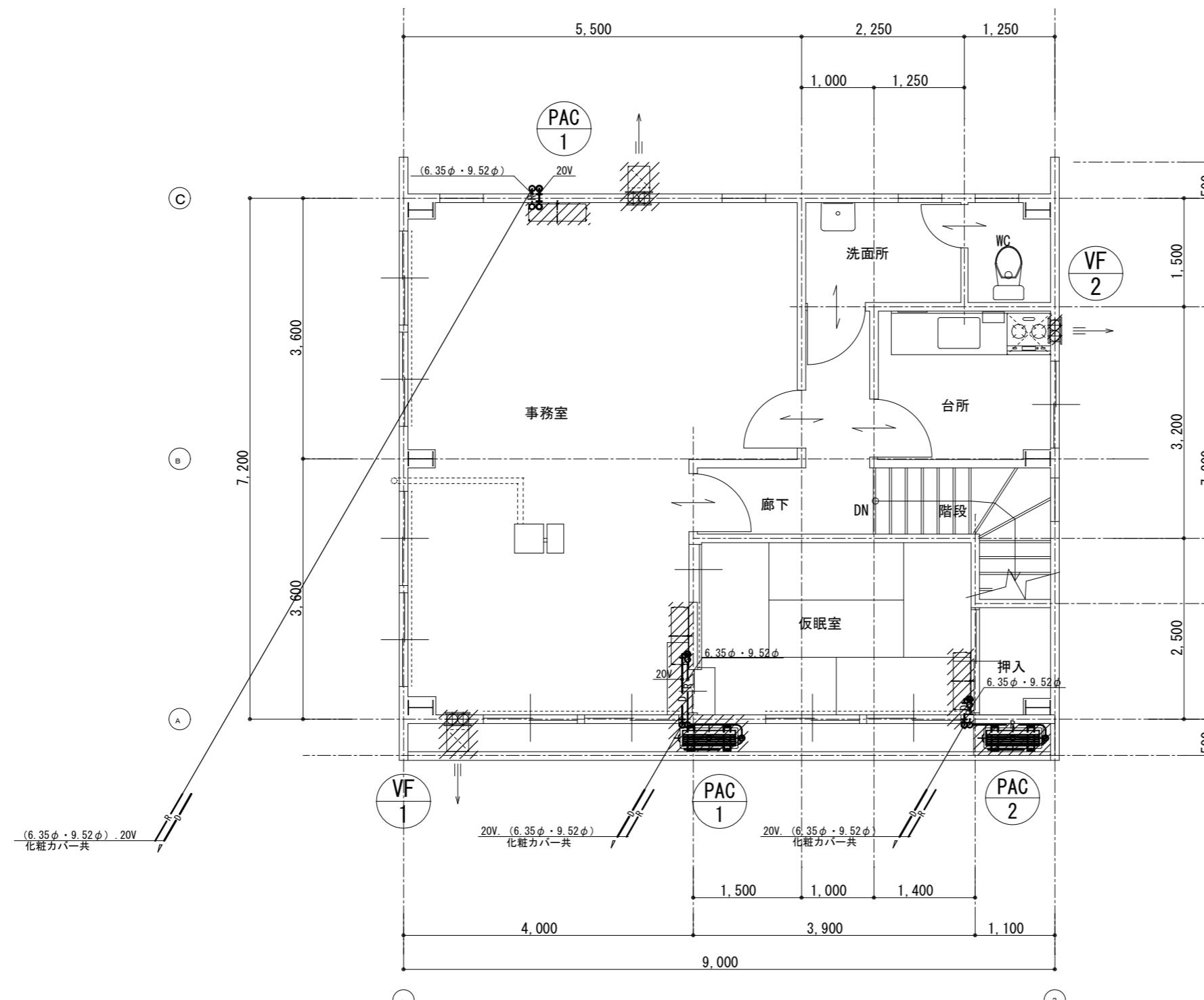
機器番号	機器名称	機器仕様	運転状態	消費電力			台数	設置場所		
				50Hz						
				Φ	V	kW				
VF-1	壁付換気扇	仕様 : 200φ	—	1	100	—	2	2階 事務室		
		付属品 : ウエザーカバー付								
VF-2	壁付換気扇	仕様 : 300φ台所用	—	1	100	—	1	2階 台所		
VF-3	パイプファン	仕様 : 100φ	—	1	100	—	1	1階 UB		
		付属品 : ベントキャップ付 (100φ)								
VF-4	壁付換気扇	仕様 : 250φ台所用	—	1	100	—	1	詰所 台所		
		付属品 : キッチンフード、ウェザーカバー付								
VF-5	壁付換気扇	仕様 : 250φ	—	1	100	—	2	詰所 和室		
		付属品 : ウエザーカバー付								

(注)

※機器表にある機器は
全て撤去・処分すること







2階平面図 S=1/50

■部分は撤去・処分を示す。

有限会社	環境デザイン工房	工事名称	名取市消防団増田分団第3部施設解体工事	縮尺	A2:S=1/50
	一級建築士事務所登録 第20010085号 一級建築士登録 第226891号	図面名称	空調・換気設備 2階平面図 (旧手倉田出張所 撤去図)	日付	2025.3

解体M-07

No.

